

子供の体験活動の推進のために 国立青少年教育振興機構の取組



独立行政法人国立青少年教育振興機構

理事長 古川 和

理事長メッセージ

独立行政法人国立青少年教育振興機構は、我が国における「青少年教育の振興」及び「健全な青少年の育成」を図るための青少年教育政策の実施機関として、独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター、独立行政法人国立青少年交流の家、独立行政法人国立青少年自然の家の3つの法人が統合し、2006(平成18)年に発足しました。

全国各地に山・川・海の自然あふれる27の地方施設（国立青少年交流の家・自然の家）と東京都に都市型の青少年教育施設である国立オリンピック記念青少年総合センターを有し、自然体験活動や集団宿泊活動をはじめ、科学・文化芸術・国際交流といった多様な体験活動の機会と場を提供しています。

また、国の政策実現に向けた取組として、SDGs達成の担い手を育む教育である「ESD（持続可能な開発のための教育）」の推進や国土強靱化への対応、地域との連携・協働の推進による地域貢献等の取組も進めています。

しかしながら、近年、青少年を取り巻く環境は大きく変化し、子供・若者の貧困問題や定住外国人の子供の教育問題などが浮き彫りになっています。また、新型コロナウイルスの流行によって、孤独や孤立、自殺などの新たな課題も生じています。

このような中、青少年教育のナショナルセンターである当機構に求められているのは、「誰一人取り残すことなく、すべての子供たちに良質な体験を提供すること」です。

「今まで手が届かなかった子供たちに、いかにしてアプローチしていくのか」
「より質の高い体験活動（体験学習）を提供するには、何が必要なのか」

これまでの伝統を受け継ぎつつも、社会の課題をしっかりと捉え、ニーズを掘り起こすことが重要です。

そのために今後は、多様な人々や組織との協働によるオープンイノベーションを推進し、青少年教育の新たな価値を創造してまいります。

コロナ禍で子供たちの体験活動の機会が減少する中、文部科学省は今年度を「体験活動推進元年」と位置づけ、体験活動の重要性を訴えています。

この「体験活動推進元年」、一人でも多くの子供たちに、より良質な体験活動の機会と場を提供していけるよう、職員が一丸となって尽力してまいります。

引き続き、当機構の事業運営にご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



独立行政法人国立青少年教育振興機構

理事長 古川 和

Mission • Vision • Value

Mission

<使命>

- 青少年教育の振興
- 健全な青少年の育成

Vision

<目指すもの>

青少年一人ひとりが幸福を追求できる
持続可能な社会を実現する

Value

<価値観、行動指針>

7Cs

Commitment

<公約>

私たちはミッション・ビジョンを達成するために、
28施設が一つの船に乗って
7Cs(7Seas)を羅針盤に
七つの海を渡っていきます



①Curiosity

私たちは、何事にも好奇心を持ち、

②Change

枠にとらわれずに変化し

③Challenge

失敗を恐れずにチャレンジします。

④Care

私たちは、すべての人たちを思いやり

⑤Communication

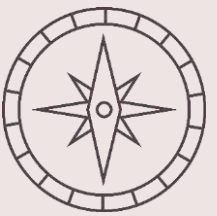
多様性を重んじ、対話と共感を大切にします。

⑥Collaboration

私たちは、多様な人々や組織と協働し

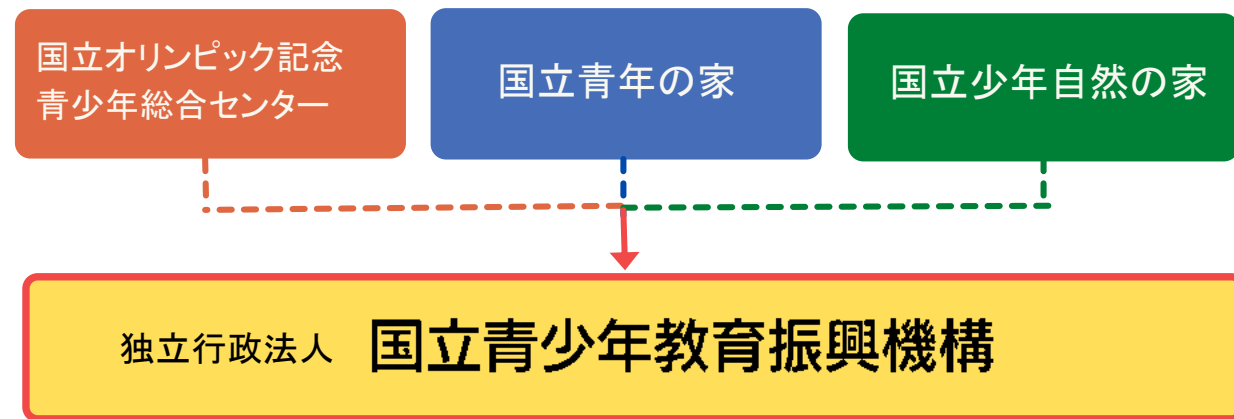
⑦Creativity

青少年のさらなる体験の場を創造していきます。



沿革、目的等

国立青少年教育振興機構は、2006(平成18)年4月に青少年教育3法人が統合して発足した**青少年教育のナショナルセンター**です。



【シンボルマーク】
 大自然(緑)の中で
 情熱的(赤)で躍動する自立心と
 協調性(青)を持ち合わせる青少年を
 Youth(青少年)のYと重ね合わせて表現

青少年をめぐる様々な課題へ対応するため、以下のような取組を行っています。

- 青少年教育に関するモデル的事業の推進
- 体験活動等の重要性の普及・啓発
- 青少年教育指導者の養成及び資質向上
- 青少年教育に関する調査及び研究
- 関係機関、団体等との連携促進
- 青少年教育団体が行う活動に対する助成 など

普及・啓発に関する2つの全国的な運動



©やなせたかし/やなせスタジオ

新しい青少年教育のために、
 学校教育や各機関・団体など
 とより一層連携を促進。グロー
 バルでダイバーシティな視点を
 有する組織を目指しています！

主な事業

青少年教育のナショナルセンターとして、

総合的・体系的な一貫性のある体験活動等の機会や場の提供をしています。

教育事業

当機構が主催し参加を募集するもの。青少年に関するモデル的事業の開発や国際交流の推進、教育指導者の養成などを行う

- ・絵本専門士養成
- ・自然体験活動指導者育成
- ・キッズフェスタ

など



研修支援

学校・青少年団体などが集団宿泊活動のため、当機構を利用するもの。教育的ねらい達成のための指導・助言を行う

- ・宿泊体験学習、林間学校
- ・スポーツ団体や文科系サークルの合宿 など



調査研究

青少年の意識や体験活動に関する全国調査など、調査部門（青少年教育研究センター）を中心に青少年教育の学術的研究を行う



子どもゆめ基金

子どもの体験活動や読書活動、子ども向け教材の開発・普及活動を支援（助成）する「子どもゆめ基金」の運営を行う



国立青少年教育施設一覧

北海道から沖縄まで、全国に28の施設があります

- 1:国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）
- 2:国立大雪青少年交流の家（北海道上川郡美瑛町）
- 3:国立日高青少年自然の家（北海道沙流郡日高町）
- 4:国立岩手山青少年交流の家（岩手県滝沢市）
- 5:国立花山青少年自然の家（宮城県栗原市）
- 6:国立磐梯青少年交流の家（福島県耶麻郡猪苗代町）
- 7:国立那須甲子青少年自然の家（福島県西白河郡西郷村）
- 8:国立赤城青少年交流の家（群馬県前橋市富士見町）
- 9:国立中央青少年交流の家（静岡県御殿場市）
- 10:国立信州高遠青少年自然の家（長野県伊那市）
- 11:国立妙高青少年自然の家（新潟県妙高市）
- 12:国立立山青少年自然の家（富山県中新川郡立山町）
- 13:国立能登青少年交流の家（石川県羽咋市柴垣町）
- 14:国立乗鞍市少年交流の家（岐阜県高山市岩井町）
- 15:国立若狭湾青少年自然の家（福井県小浜市）
- 16:国立曾爾青少年自然の家（奈良県宇陀郡曾爾村）
- 17:国立淡路青少年交流の家（兵庫県南あわじ市）
- 18:国立吉備青少年自然の家（岡山県加賀郡吉備中央町）
- 19:国立室戸青少年自然の家（高知県室戸市）
- 20:国立三瓶青少年交流の家（島根県大田市）
- 21:国立江田島青少年交流の家（広島県江田島市）
- 22:国立大洲青少年交流の家（愛媛県大洲市）
- 23:国立山口徳地青少年自然の家（山口県山口市）
- 24:国立阿蘇青少年交流の家（熊本県阿蘇市）
- 25:国立夜須高原青少年自然の家（福岡県朝倉郡筑前町）
- 26:国立諫早青少年自然の家（長崎県諫早市）
- 27:国立大隅青少年自然の家（鹿児島県鹿屋市）
- 28:国立沖縄青少年交流の家（沖縄県島尻郡渡嘉敷村）

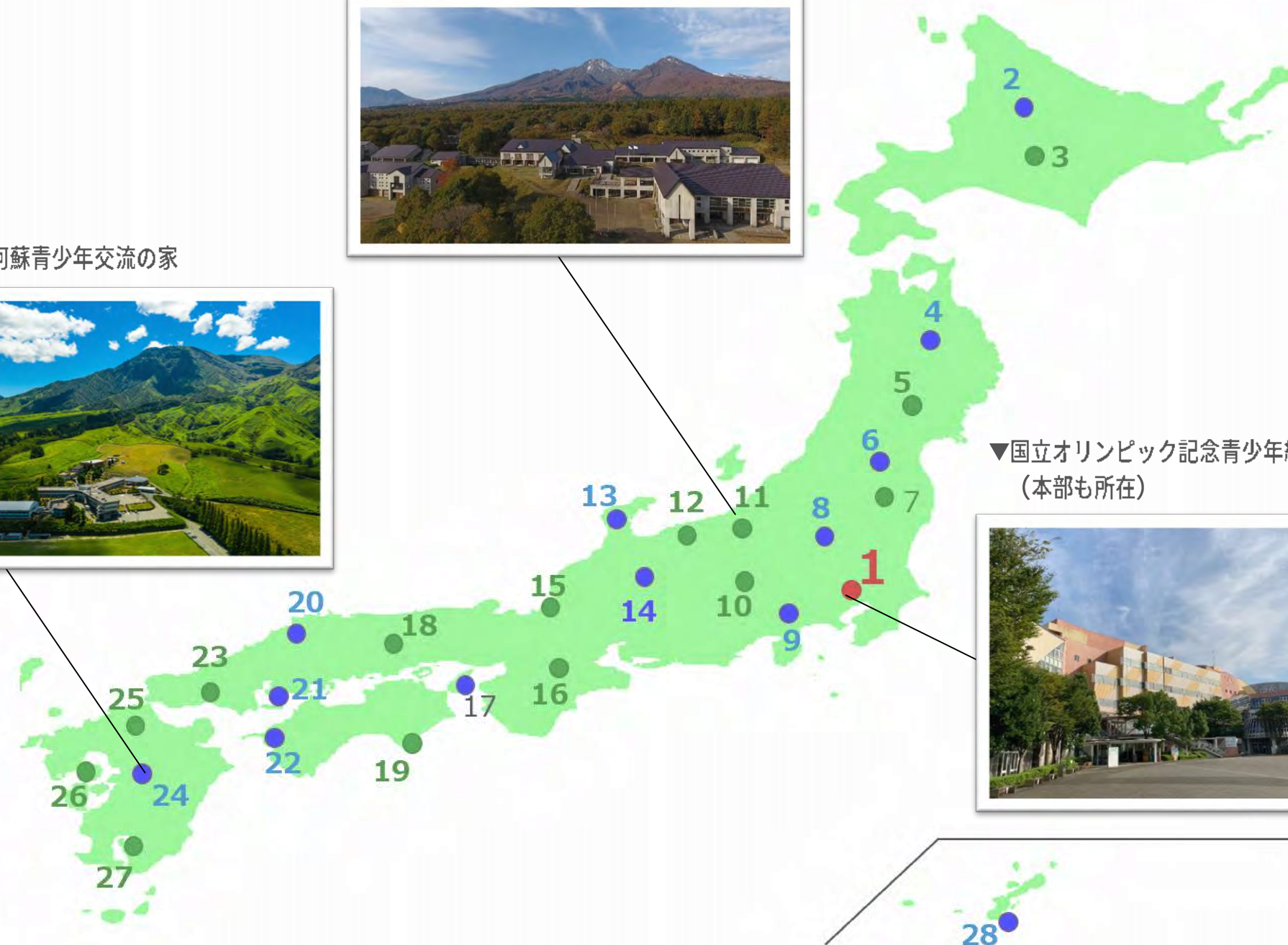
▼国立妙高青少年自然の家



▼国立阿蘇青少年交流の家



▼国立オリンピック記念青少年総合センター（本部も所在）



国立青少年教育振興機構
ホームページ



国立青少年教育振興機構
公式YouTubeチャンネル



国立青少年教育振興機構
Facebook



各種情報はコチラ→

国立青少年教育施設のご利用案内

各施設は、山・川・海などの各地の自然環境を生かしたプログラムを中心に提供しています。

また、**宿泊施設**（地方施設は300名程度、オリンピックセンターは1,400名程度）や多様な研修施設を有しており、

学校団体だけでなく、スポーツや文化クラブ、企業等の一般団体、ご家族など、幅広い方々にご利用いただいています。

■主なプログラム、研修施設等

<プログラム>

登山・ハイキング／沢歩き／シュノーケリング／カッター・カヌー
星空観察／野外炊事／クラフト など

<研修施設等>

体育館／グラウンド／講堂／食堂／宿泊施設 など

※ 武道場やテニスコートなどを有している施設もあり

■施設利用料

宿泊は**1人1泊810円**（青少年団体は無料）。

食事代(3食)は**1,670円**～利用可能。

活動プログラムは、一部指導料がかかるものもあり。

※詳細は各施設のHPで
ご確認ください

■主な利用実績

学校行事等

宿泊体験学習、体験型修学旅行
オリエンテーション合宿、お泊り保育

クラブ・サークル活動等

部活動・サークルの合宿、ゼミ合宿
大会、練習試合

企業、一般団体等

社員研修、オフサイトミーティング
会議、講演会、シンポジウム

家族等

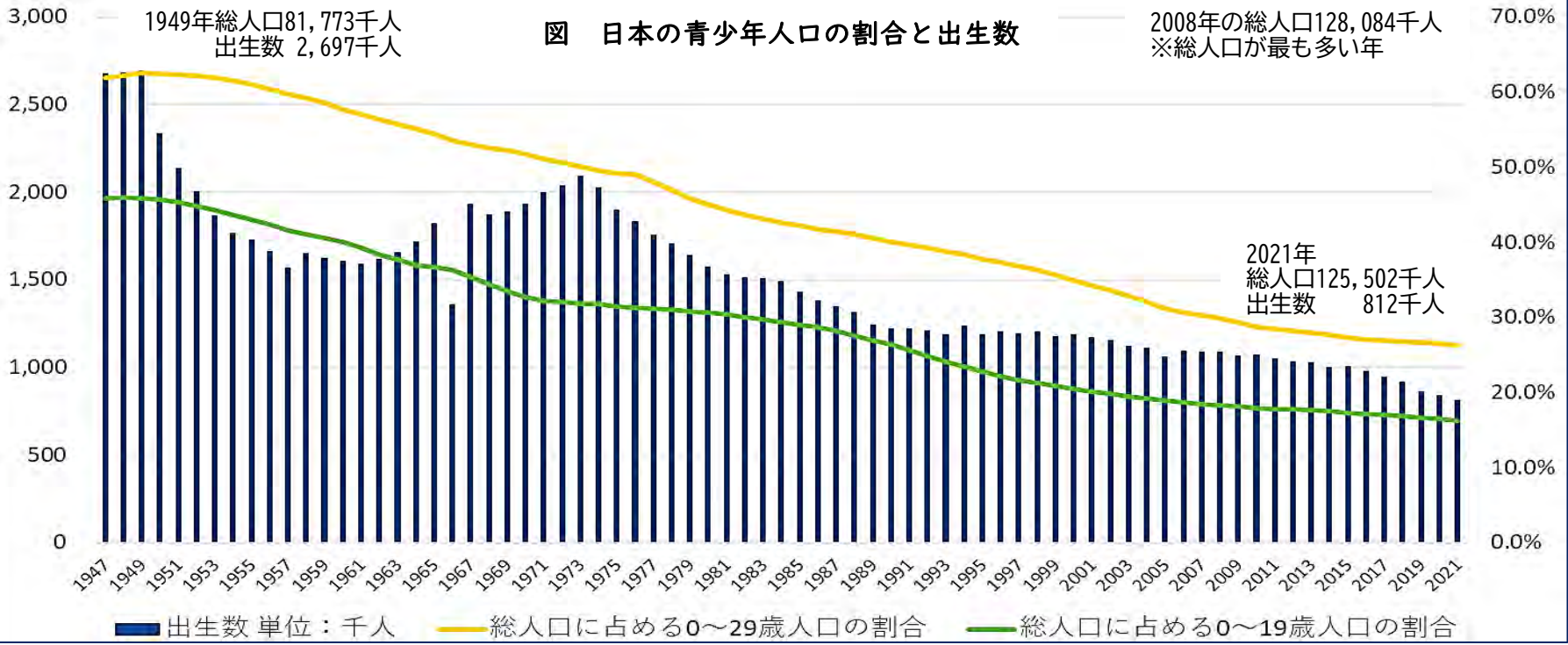
親子キャンプ、PTA親子レク

施設数

28施設

年間総利用者数

約500万人



出典：総人口、0～29歳人口、0～19歳人口：総務省統計局「人口推計」より作成。出生数：厚生労働省「人口動態統計」より作成

4月：成年年齢が18歳に引下げ
 文部科学省が「教育進化のための改革ビジョン」を公表
 文部科学大臣が「体験活動推進宣言」を発表。2022年度を「体験活動推進元年」、2024年度までの3年間で「体験活動推進重点改革3か年」と位置付けて取組を推進公表

2022年
(令和4年)

国立オリンピック記念青少年総合センター改修工事開始
 Mission・Vision Valueを策定
 *本紙2ページ
 経営企画調整室を設置
 ネーミングライツ導入
 左記構想書に基づき「STEAM.lab」等を準備中
 *本紙8ページ
 新しい事業の実施
 ・ENCOUNTERS in Ukraine
 *本紙19ページ
 ・こども和食自炊塾
 *本紙12ページ
 等
 連携協定締結
 ・東京藝術大学
 ・(独)日本芸術文化振興会
 ・武蔵野大学

2021年
(令和3年)

Mission・Vision Valueの策定を検討
 経営企画調整室設置準備室を設置
 「ユースパーク基本構想書」完成
 職員を対象とした「企画コンテスト」の実施
 「体験ちゃん」スタート
 *本紙13ページ
 連携協定締結
 ・東京都
 ・(株)モンベル
 ・総合警備保障(株)

2011年
(平成23年)

東日本大震災
 被災地の子どもを対象としたリフレッシュ・キャンプ実施(文部科学省、国立青少年教育振興機構共催)。機構の施設では、帰宅困難者、被災者、被災地支援自衛隊を受入れ

2006年
(平成18年)

「早寝早起き朝ごはん」国民運動スタート
 国立青少年教育振興機構発足
 ・次の三つの独立行政法人が統合
 国立オリンピック記念青少年総合センター
 国立青年の家、国立少年自然の家

1975年
(昭和50年)

国立室戸少年自然の家(現・国立室戸青少年自然の家)開設 ※学制百年記念事業
 ※以降1991年までに計14の国立少年自然の家が開設

1965年
(昭和40年)

オリンピック記念青少年総合センター(現・国立オリンピック記念青少年総合センター)開設 ※利用団体受入れ開始は1966年1月

1959年
(昭和34年)

国立中央青年の家(現・国立中央青少年交流の家)開設
 ※以降1976年までに計13の国立青年の家が開設

「リアル」と「デジタル」の最適な組合せを探る

コロナ禍で、これまで対面(リアル)で行ってきたことの多くが、オンラインに移行

文部科学省が2022年2月に公表した「教育進化のための改革ビジョン」に基づき、企業と連携した子供たちの「リアルな体験」機会の充実を全国規模で推進するため、同年6月、末松前文部科学大臣が「子供の体験活動推進宣言」を発表

教育進化のための改革ビジョン

現在進行中

- 一人一台端末の実現
- 小学校35人学級の計画的整備
- 教員免許制度の見直し



- 新型コロナウイルス感染症を契機として
 - デジタルが持つ学びにおける可能性の提示、学びの在り方の変容
 - 学校の持つ福祉的機能や教師の存在意義、リアルな体験の持つ価値の再認識

2つの基本理念と4つの柱

誰一人取り残さず個々の可能性を最大限に引き出す教育
・教職員が安心して本務に集中できる環境
 ～「令和の日本型学校教育」答申内容の具体化～

- ☑ 「リアル」×「デジタル」の最適な組合せによる価値創造的な学びの推進
- ☑ これまでの学校では十分な教育や支援が行き届かない子供への教育機会の保障
- ☑ 地域の絆を深め共生社会を実現するための学校・家庭・地域の連携強化
- ☑ 教職員が安心して本務に集中できる環境整備

(略)

子供の体験活動推進宣言

次代の社会を担う者として新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力を身に付けていくためにもリアルな体験活動は重要です。しかしながら、少子化や核家族化、デジタル化が進む中、現代の子供たちはリアルな体験が不足しています。さらにコロナ禍でこの傾向に拍車がかかり、また、家庭の経済環境によって体験機会に格差が生じているとの指摘もあります。今こそ、異年齢交流や職業体験、自然体験、ボランティア体験等、子供たちに豊かな体験機会を提供するため官民が一体となって取り組まねばなりません。

文部科学省は子供たちの体験活動を推進するため、経済界と連携して以下を目指した取組を進めます。

- 一、 経済界の協力を得て、子供の体験活動の量的・質的な充実を目指します。
- 一、 働く人が学校や地域の活動に参加しやすい環境づくりを目指します。
- 一、 経済界との対話を促進し、体験活動における学校と地域・企業の連携体制の構築を目指します。



令和4年6月
 文部科学大臣 **末松信介**

○地域や企業の手を巻き込んだ学校運営や「リアルな体験」機会の充実

- ・ 全ての学校でのコミュニティ・スクールの導入を加速(重点期間:令和4~6年度)し、地域に開かれた学校運営の実現と防災活動等での学校・地域の連携強化
- ・ 地域や企業と学校が連携した形での学習支援や、起業家との触れ合い、豊かな体験機会の提供
- ・ 地域や企業と連携し全ての子供に学校内外での体験活動の定着(異年齢集団での地域活動,職業体験,ボランティア,自然・文化芸術体験,読書等)や課題を抱える子供たちを対象とした体験活動の充実

➡ **経済界との直接対話により強力に推進**

国立青少年教育振興機構では
 ⇒ 文部科学省、企業、地方公共団体、民間団体等と連携し、青少年の体験活動の推進を通して、青少年を取り巻く社会課題を解決
 ⇒ 「STEAM.lab」を準備中



「リアル」と「デジタル」の最適な組合せを探る(案)

リアルな自然体験は重要 今の世代に合うやり方の模索

ステップ1. 青少年期における「リアル」な体験に関する知見を整理

国立青少年教育振興機構の施設は自然の豊かな場所に設置されています。この豊かな自然のなかで行われている活動やプログラムの効果を、企業や大学等と連携し科学的に検証

「リアル」な体験の大切さ。自然のなかでの体験で育まれるもの

引用文献 養老孟司 「子どもが心配 人としての大事な三つの力」, 株式会社PHP研究所, 2022年

「三つの力」とは、(同書4ページ)

- ・宮口幸治先生が重視される、学びのための根本的な能力「認知能力」
- ・高橋孝雄先生と小泉英明先生が共におっしゃった「共感する力」
- ・高橋和也先生が自由学園の教育で目指している「自分の頭で考える人になる」ことを指す。

「自然のなかで走り回れば空間的な認知能力が高まるし、小さな虫を見つけたり、鳴き声に耳をすませたりなど、さまざまな認知能力を鍛えることができます」(同書60ページ: 養老先生)

「人間関係に関わるさまざまな実体験を経て、人は『自分がこういうことをすれば、相手はこんなふうを感じる』ということを通して学習します。」(同書89ページ: 高橋孝雄先生)

「脳が柔らかな幼少時は特に、自然のなかに身を置き、同時にたくさんの人と接して、できるだけ多くの実体験をさせることが大事なのです。」(同書140ページ: 小泉先生)

「(自由学園を見学したデンマークのブロック玩具の会社) レゴの人たちは最後にこう言われました。『何かで遊ぶのではなく、毎日、自分たちで工夫して遊びをつくっているのですね』」(同書186ページ: 高橋和也先生)



ステップ2. 青少年期における「デジタル」の利用、EdTech、オンラインを通じたコミュニケーションなどに関する知見を整理 *ステップ1と同時並行



ステップ3. 国立青少年教育振興機構が、「子供たちにとっての豊かな学び」という観点から精査した「リアル」と「デジタル」を融合した活動やプログラムを提案

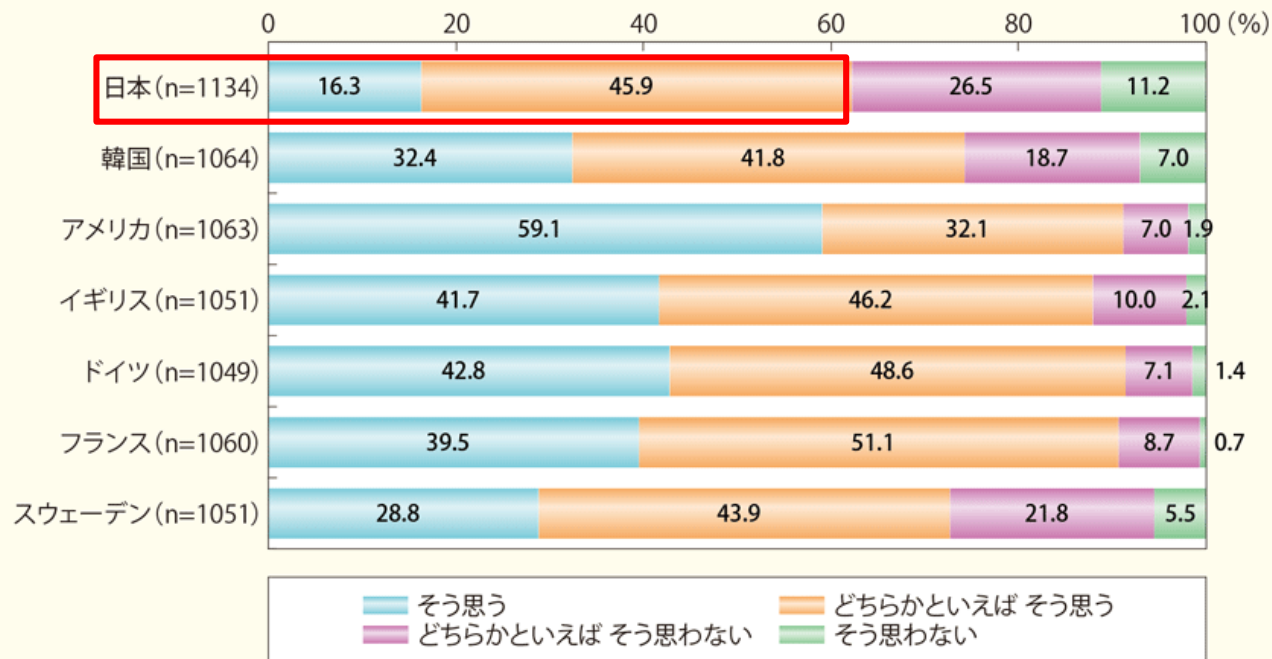


青少年の非認知能力(自己肯定感、自己有用感)を育む

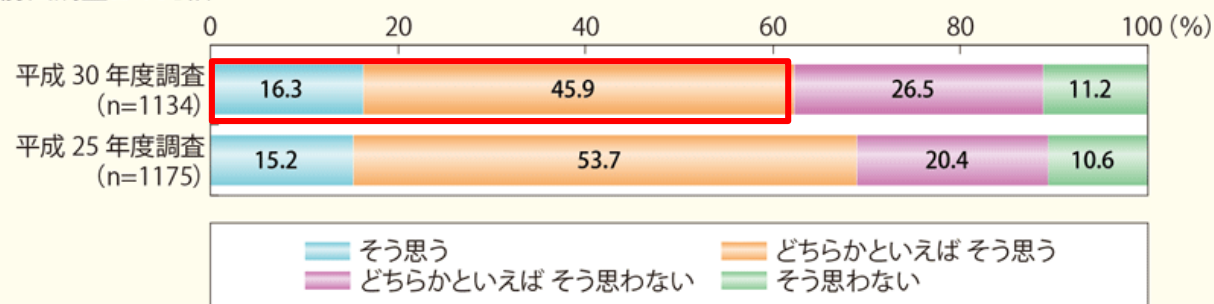
「日本の青少年は、他国と比べて自己肯定感が低い」という調査結果

図表4 自分には長所がある

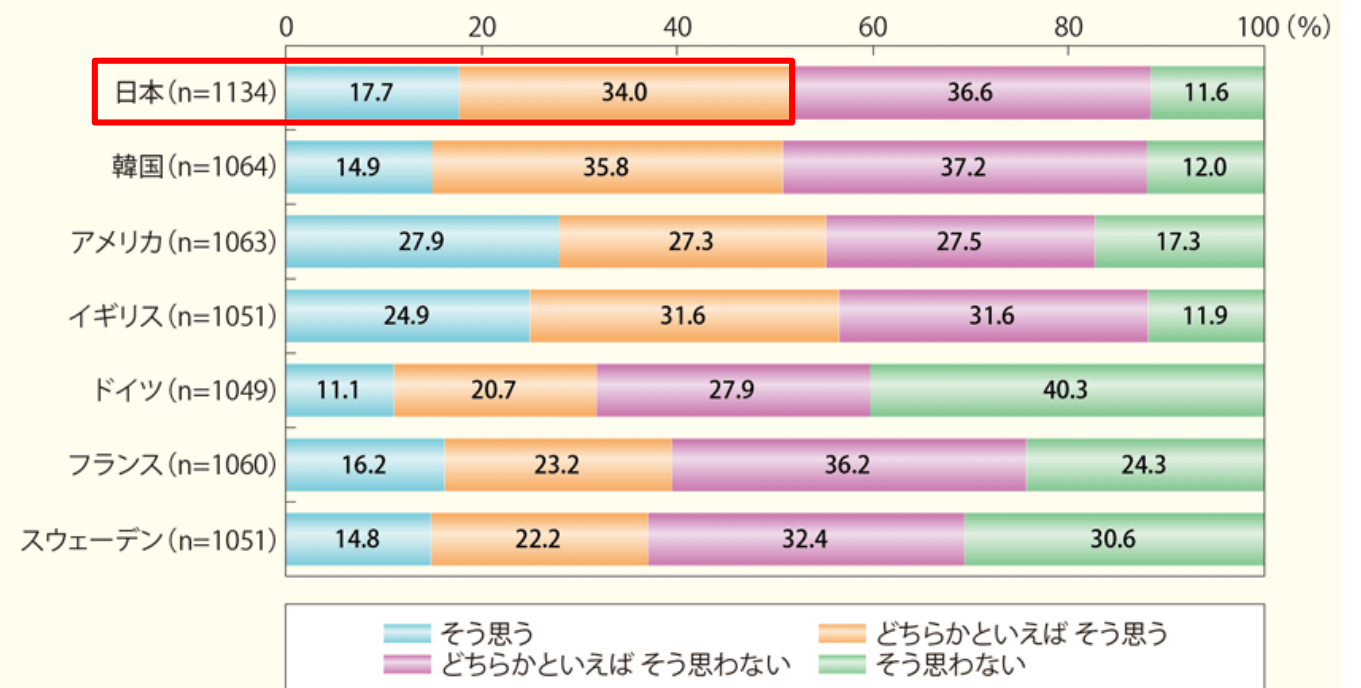
(a) 諸外国比較



(b) 前回調査との比較



図表5 自分は役に立たないと強く感じる



図表の出典:内閣府 「我が国と諸外国の若者の意識に関する調査」, 2019年(内閣府「令和元年版子供・若者白書」特集に掲載)

内閣府「令和元年版子供・若者白書」 <https://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/r01honpen/index.html>



青少年の非認知能力(自己肯定感、自己有用感)を育む

今後の課題

- ①.日本の青少年の自己肯定感が低い理由の分析(例:調査対象国における自己評価に関する考え方や文化的な背景の違い)が必要
- ②.上記①を踏まえた研究による自己肯定感を育むプログラムの作成

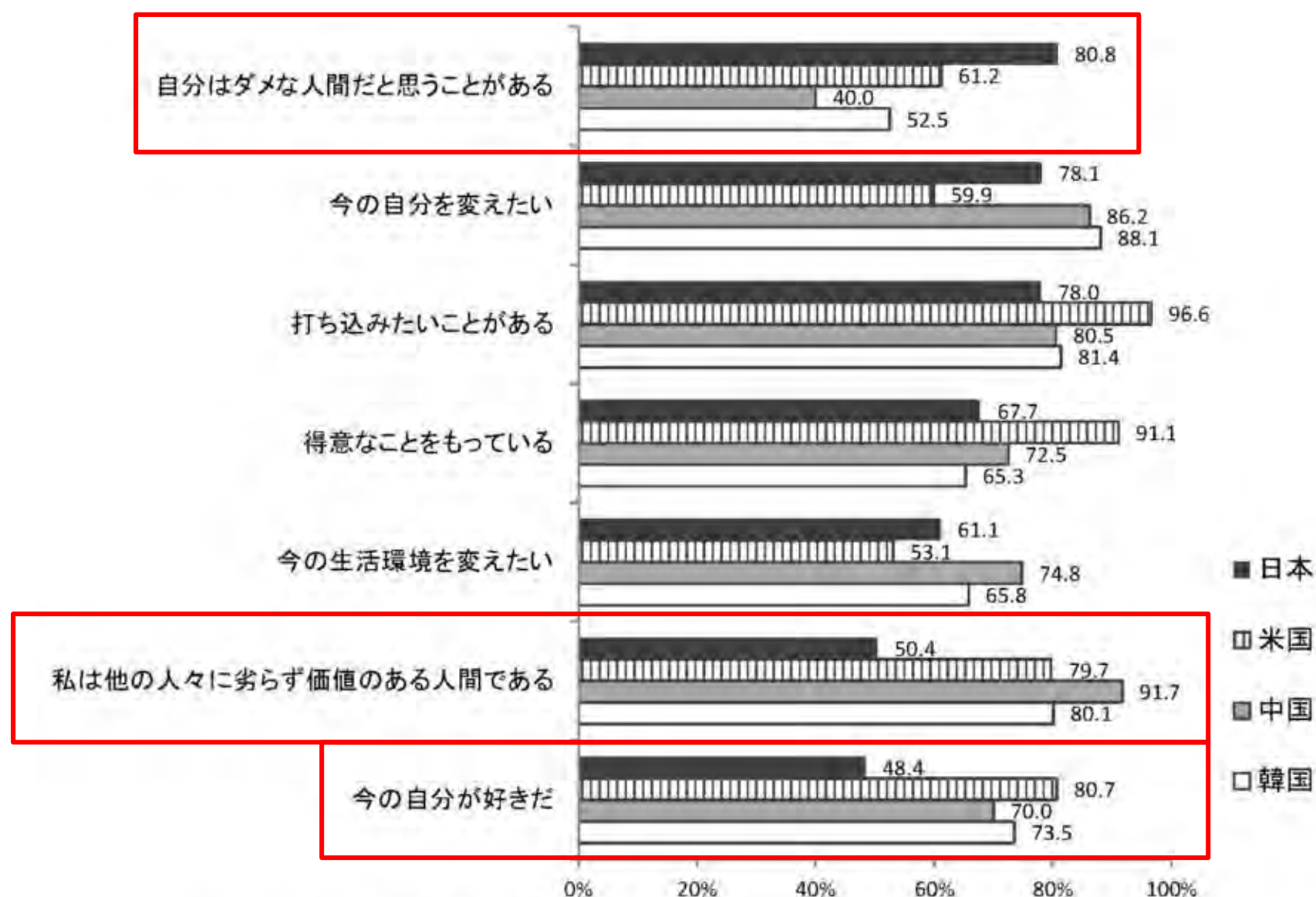


図 3-2 自己肯定感(「よくあてはまる」「まああてはまる」と回答した割合)

図の出典:国立青少年教育振興機構「高校生の留学に関する意識調査報告書-日本・米国・中国・韓国の比較-」, 2019年

https://www.niye.go.jp/kenkyu_houkoku/contents/detail/i/139/

こども和食自炊塾

自炊を通して論理的思考や自己肯定感などを育む

⇒子どもだけでも食事をつくれるようになる + 出汁を使ってうま味をプラス

- ・調理の手順を学ぶことを通して論理的思考を育む。
- ・自分でつくり「できあがったこと」の喜びが自己肯定感を育む。
- ・自分一人で最初から最後までできたことの達成感

- ・和食について理解を深める。
- ・自分で出汁をとることができるようになる。
「本枯れ節」を「鰹節削り器」で削る体験

【連携先】一般社団法人おだしプロジェクト

「料理ができないから、店で買う、外食をする」という選択肢を「料理もできるし、店でも買う、外食も楽しむ」に。

<https://zerojuku.com/overview/>



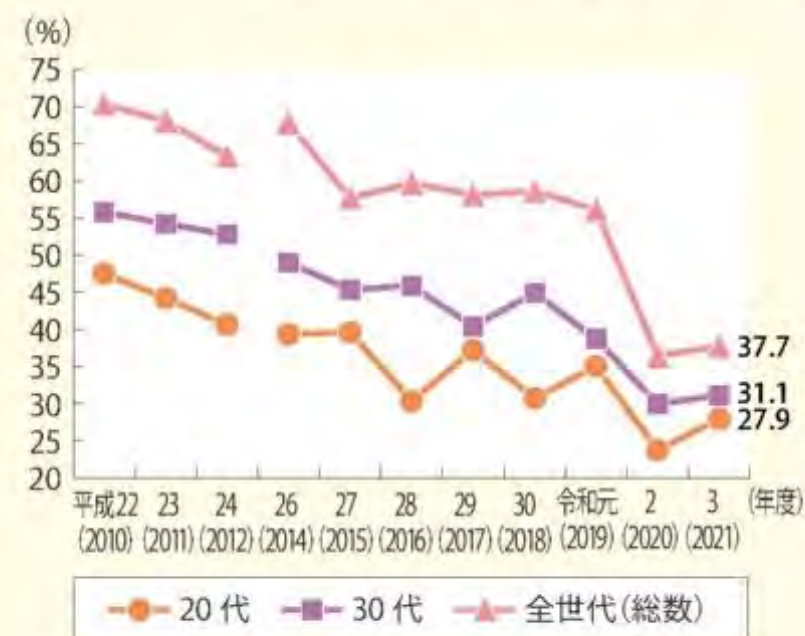
講師
おだしプロジェクト代表
土岐山協子さん
(ときやまきょうこ)

この取組で培ったノウハウは、こども食堂でも活用可能

⇒子ども食堂で、

大人が食事を提供するだけでなく、子どもが自ら食事をつくることを育む。

第2-2図 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている人の割合



(出典) 農林水産省 (平成27年度までは内閣府) 「食育に関する意識調査」

図の出典:内閣府 「令和4年版子供・若者白書」, 2022年
https://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/r04honpen/pdf_index.html

家で過ごす時間の充実

コロナ禍で家で過ごす時間が長くなっている

⇒身近にあるものを使って、手軽に、
家族で、または子どもだけでもできる遊びや料理のつくりかたなどを
国立青少年教育振興機構の若手職員による動画で紹介

・2021年10月スタート



体験活動情報提供 YouTube チャンネル



まずは **公式YouTubeチャンネル** を登録してね!!

右のQRコードをスマホで読み取って、チャンネルのページにアクセスできます。



子どもの視力の低下

屋外活動の眼への影響調査(2022年度は調査協力・2023年度は企画段階から連携)

慶応義塾大学医学部眼科・国立赤城青少年交流の家(群馬県前橋市)・株式会社坪田ラボとの共同研究の契約締結(2021年)

- ・国立赤城青少年自然の家が実施する「限界突破キャンプ(7泊8日)」の参加者を対象した調査
- ・約1週間の屋外活動の前後で屈折値・眼のバイオメトリーデータ・ドライアイ・アレルギー性結膜炎などを評価・比較

得られた知見

- ・キャンプに参加したことで、脈絡膜厚が有意に厚くなった。
- ⇒1週間という短期間で近視の進行を抑制する効果が示唆された。

出典：国立赤城青少年交流の家
令和3年度「限界突破キャンプ」報告書
<https://akagi.niye.go.jp/businessreport/>



(3) 屋外の体感活動が参加者の眼に与える影響

慶応義塾大学医学部眼科・国立赤城青少年交流の家・株式会社坪田ラボとの共同研究

慶応義塾大学医学部眼科准教授 特別助教 小川 護

【研究課題】

屋外活動の眼への影響の調査

【研究の目的】

約1週間の屋外活動前後で屈折値・眼のバイオメトリーデータ・ドライアイ・アレルギー性結膜炎などを評価・比較することが本研究の目的である。

【研究の概要】

国立赤城青少年交流の家にて子供を対象に屋外活動を中心としたプログラムが毎年実施されている。今回、国立赤城青少年自然の家から屋外活動と眼に関する調査依頼が慶応義塾大学医学部眼科科学教室・株式会社坪田ラボにあり、3者で共同研究を実施する運びとなった。現定では屈折値や、眼軸長など眼のバイオメトリーデータを測定し、近視などに関連すると考えられている環境因子についても賛同票で評価する。初年度は、既に決定している令和3年度の国立赤城青少年交流の家の事業計画としてのキャンプ参加者である17名を対象に、キャンプ前後で上記内容の探索的研究を行い、比較した。次年度以降は対象や地域・人数などを拡大して実施予定である。

【検査日時】

2回実施
事業1回目：7月31日(土) 13:00~14:30
事業2回目：8月6日(金) 13:00~14:30
検査者：慶応義塾大学附属眼科視覚訓練士3名、眼科医1名

【検査内容】

- 近視の状態と近視関連因子(ドライアイ・アレルギー性結膜炎など)の変化
・その指標：
- 1) 主要評価項目
検査機器を用いた眼球パラメータ(屈折値、眼圧、瞳孔径、眼軸長、水晶体厚、脈絡膜厚など)の変化量(1週間のプログラム参加前後での比較)
 - 2) 副次的評価項目
ドライアイ(シルマーテスト及びストリップメニスコメトリー)、アレルギー性結膜炎の変化(質問表)
 - 3) 探索的評価項目
近視の際の眼から対象物までの距離、屋外活動時間、近景時間、睡眠時間、再発の近視などのアンケート項目(質問表)

【検査結果】

参加者 17名(男子9名、女子8名)
年齢 平均12±1歳(10~14歳)
主な結果 プログラム前後で脈絡膜厚(薄いと近視が強い)は有意に増加した($p < 0.001$)。中心角膜厚はプログラム前からプログラム後へと有意に増加した($p < 0.002$)。屈折値(近視の程度)や眼軸長(眼の長さ)はプログラム前後で有意な変化を認めなかった。ドライアイに関する検査であるシルマーテスト及びストリップメニスコメトリーを用いた涙液量はプログラム前後で有意な変化を認めなかった。プログラム前後において参加者の涙液量は正常であった。質問票で評価したアレルギー性結膜炎のスコアはプログラム前後で有意な変化を認めなかった。ドライアイ症状や痛みが改善した参加者は、症状が変化がなかった参加者に比べて脈絡膜厚が増加する傾向を認めた($p = 0.070$)。

機器を使う検査

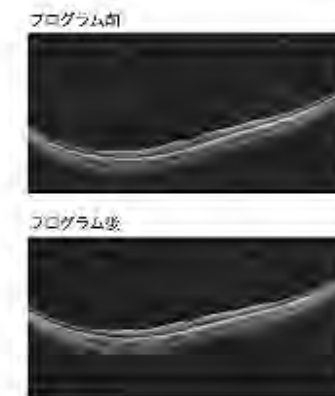
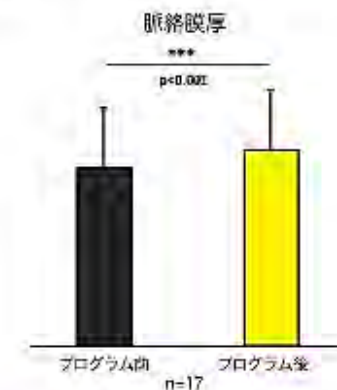


- 1 IOL master 1-2分
眼軸長=眼の長さ
- 2 ITrace 1-2分
屈折値=近視や乱視の色度
- 3 OCT 2-3分
脈絡膜厚=眼の周りの厚み

試薬を使う検査



- 4 ストリップメニスコメトリー
涙の貯留量 15秒
- 5 シルマーテスト
涙の分泌量 5分



【結果のまとめと展望】

1週間の集中的な屋外活動は児童の脈絡膜厚を厚くした。脈絡膜厚と近視には関連性が認められており、近視が強いと脈絡膜厚が薄く、近視が弱いと脈絡膜厚が厚いことが報告されている。国立赤城青少年交流の家で実施された限界突破キャンプに参加することで、脈絡膜厚が有意に厚くなったことは、1週間という短期間で近視の進行を抑制する効果が表れていることが示唆された。今後は参加者を増やし大規模及び全国的な調査や、集中的な屋外活動の長期的な効果を検証することも必要であると考えられる。また、脈絡膜厚がほとんど変化しなかった参加者も認められたため、近景時間などのライフスタイルも含めどのような因子が影響しているのかを調査していきたい。

図の出典
内閣府「子供・若者インデックスボードver.3.0」,
2022年

内閣府「子供・若者インデックスボード」
https://www8.cao.go.jp/youth/index_board/index.html





不登校対策

小・中学校における不登校児童生徒数が増加傾向

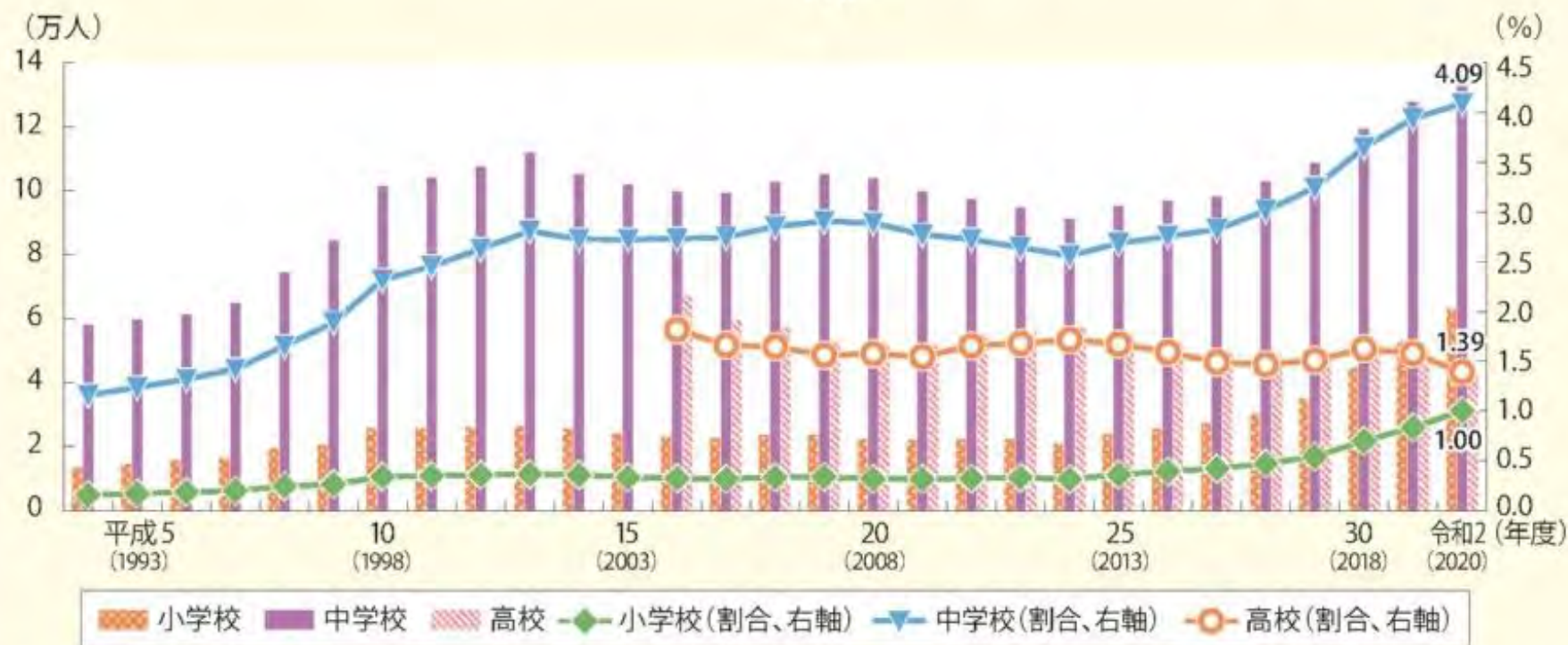


第3-5図 不登校の状況

出典①:内閣府「子供・若者インデックスボードver.3.0」, 2022年

◆小学生・中学生の不登校は、平成25年度から令和2年度にかけて8年続けて前年より増加した。

推移



(出典) 文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

出典②:内閣府「令和4年版子供・若者白書」, 2022年



不登校対策

今後の課題

⇒不登校の要因によっては、無理をして登校に向かわせるのではなく、子どもたちが、国立青少年教育振興機構の施設を居場所として利用できる取組を更に進めてはどうか。

※国立大洲青少年交流の家(愛媛県大洲市)では、「おおずふれあいスクール」(1997年1月に同家と、大洲市教育委員会との共催により開設された適応指導教室)を実施

第3-6表 不登校の要因

(1) 国公立小学校・中学校 不登校の要因 (令和2年度)

区分	不登校児童生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	あそび、非行	
主たるもの	196,127	399	20,830	2,413	10,675	1,581	783	1,514	6,533	5,667	17,395	3,483	23,439	91,886	9,529
		0.2%	10.6%	1.2%	5.4%	0.8%	0.4%	0.8%	3.3%	2.9%	8.9%	1.8%	12.0%	46.9%	4.9%
主たるもの以外も当てはまるもの		204	9,145	2,206	16,307	2,412	1,085	1,667	3,277	3,706	18,811	4,037	15,932	20,087	
		0.1%	4.7%	1.1%	8.3%	1.2%	0.6%	0.8%	1.7%	1.9%	9.6%	2.1%	8.1%	10.2%	

(2) 国公立高等学校 不登校の要因 (令和2年度)

区分	不登校児童生徒数	学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし
		いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	あそび、非行	
主たるもの	43,051	86	3,806	211	2,638	2,117	371	351	3,960	833	1,491	748	6,633	16,213	3,593
		0.2%	8.8%	0.5%	6.1%	4.9%	0.9%	0.8%	9.2%	1.9%	3.5%	1.7%	15.4%	37.7%	8.3%
主たるもの以外も当てはまるもの		21	1,031	152	1,750	1,077	233	219	923	342	1,400	591	1,873	2,888	
		0.0%	2.4%	0.4%	4.1%	2.5%	0.5%	0.5%	2.1%	0.8%	3.3%	1.4%	4.4%	6.7%	

(出典) 文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」 表の出典:内閣府「令和4年版子供・若者白書」, 2022年



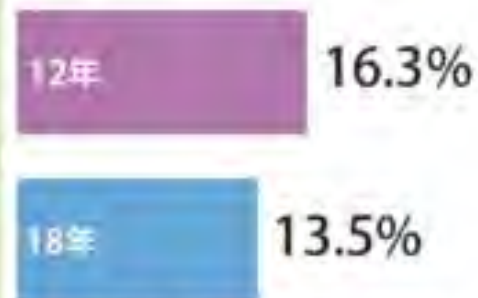
子どもの貧困対策

2014年1月17日 子どもの貧困対策の推進に関する法律が施行

2014年8月29日 子供の貧困対策に関する大綱が閣議決定

貧困

子供の貧困率



厚生労働省「国民生活基礎調査」
※詳細はp110参照

ひとり親家庭

①子供がいる現役世帯のうち、大人が1人の世帯の貧困率



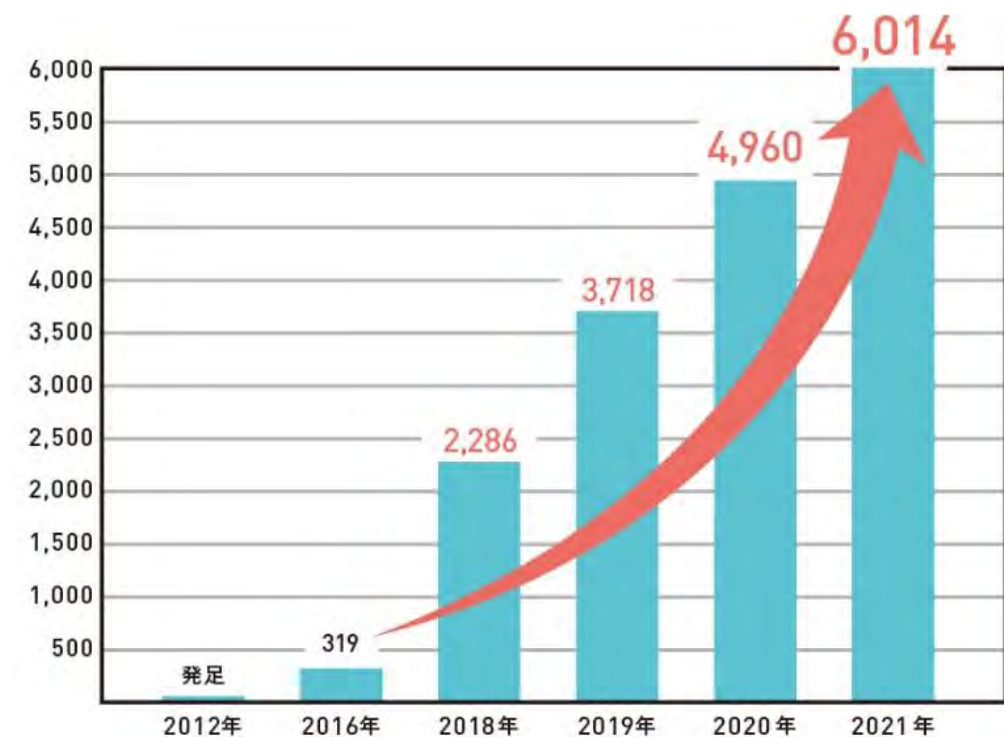
厚生労働省「国民生活基礎調査」
※詳細はp110参照

ヤングケアラー

自分はヤングケアラー*に当てはまる



厚生労働省「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」
※本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子供自身がやりたいことができないなど、子供自身の権利が守られていないと思われる子供



こども食堂箇所数(2021年12月「むすびえ及び地域ネットワーク」調べ)
出典:NPO法人 全国こども食堂支援センター・むすびえ
<https://musubie.org/kodomosyokudo/>

上記3つの図の出典
内閣府「子供・若者インデックスボードver.3.0」, 2022年

内閣府「子供・若者インデックスボード」
https://www8.cao.go.jp/youth/index_board/index.html



子どもの貧困対策

国立青少年教育振興機構の取組

「生活・自立支援キャンプ」の実施

ひとり親家庭や児童養護施設、母子生活支援施設など、経済的に困難な状況にある子供が規則正しい生活習慣や自立する力を身につけることができるよう、2014年度から国立青少年教育施設において、「生活・自立支援キャンプ」を実施する。



生活習慣や自立的行動習慣の定着

「子どもゆめ基金」による支援

民間団体が、困難な状況にある子供を対象とした体験活動や読書活動を行う場合、従来の「子どもゆめ基金」における支援では対象外とされていた参加者の交通費・宿泊費や飲食代など(自己負担経費)について、2015年度以降支援の対象とする。



体験活動等への参加に係る経済的負担の軽減

学生サポーター制度による支援

2015年度から、児童養護施設または母子生活支援施設出身の大学生や大学進学を予定している高校生を対象に、国立青少年教育施設における「学生サポーター」としての業務に対して、毎月一定額の報酬(10万円/月)を支給する。



学生生活を経済的に支援、体験活動に関する知識や技能の習得

<https://www.niye.go.jp/services/kodomo/>



平和の尊さについて 考える機会と場の提供

平和の尊さについて考えるイベントの開催

期間: 2022年4月～5月

会場
国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区代々木神園町)

・フォトグラファーT.T.Tanakaさんによる
ウクライナの写真展を開催
※期間中、T.T.Tanakaさんが、会場で
来場者に解説

・T.T.Tanakaさんによる「スライドトーク」
と、ピアニスト石垣絢子さんによるピアノ
演奏を融合した「スライドトーク&ライブ」
を通して、参加者ととともに平和の尊さにつ
いて考える。

ENCOUNTERS

in Ukraine ウクライナ、写真で体験するあの素晴らしい日常

T.T.Tanaka



Simply Gorgeous Flowers, flowers everywhere. What a beautiful city. -Lviv, Ukraine ©T.T.Tanaka

会期: 2022/04/26 (火) [Tue] - 05/29 (日) [SUN] *5/9は休館日

会場: 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 1F 展示コーナー

時間: 10:00 - 17:30 料金: 無料 (写真展は事前申し込み不要)

主催: 国立オリンピック記念青少年総合センター

協力: みつばち文庫

お問い合わせ先:

メール: yp-event1@niye.go.jp

電話: 03-6407-7701 (運営部業務課内 ENCOUNTERS 係)

5/18 18:30-19:30 スライドトーク&ライブ

「ウクライナ、写真とピアノで体験するあの素晴らしい日常」

作家自らによる作品解説と作曲家・ピアニスト石垣絢子さん

による演奏 (定員 150名, 要事前申込、申込詳細はこちら)





子どもゆめ基金による青少年団体の支援

子どもゆめ基金とは、

衆議院・参議院の超党派の国会議員により構成される「子どもの未来を考える議員連盟」が子供の未来のために有意義な基金の創設を発意し、2001年4月に創設

子どもゆめ基金の助成を通して、各地域で、青少年の体験の機会と場に努める団体の活動を支援

助成金の交付状況

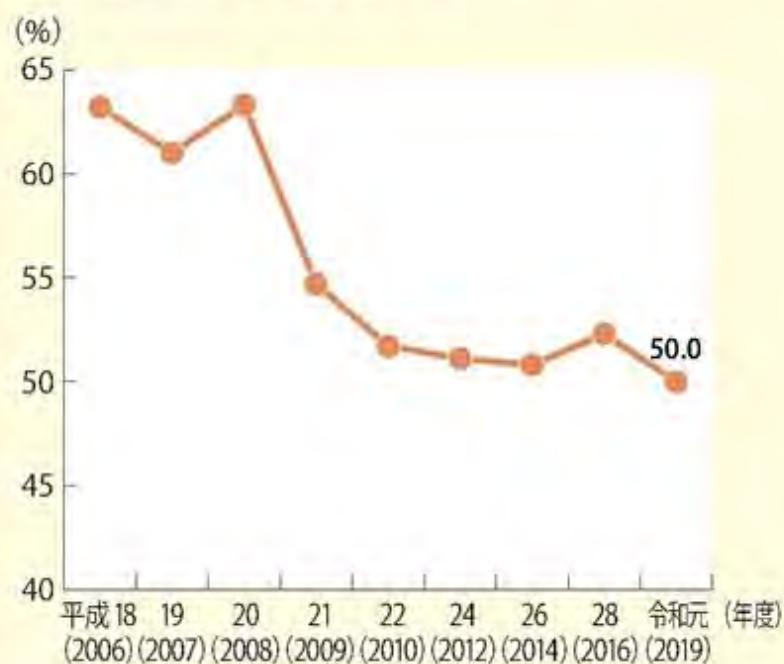
【令和4年度助成金 申請・採択状況】（一次募集分のみ）

活動区分	申請件数	採択件数	採択率 (%)
子どもの体験活動	3,221	2,497	77.5
子どもの読書活動	315	264	83.8
教材開発・普及活動	25	13	52.0
合計	3,561	2,774	77.9

第2-4図

学校以外の団体などが行う自然体験活動への参加率（小学生）

◆学校以外の団体が行う自然体験活動への参加率は50%程度にとどまっている。



（出典）独立行政法人国立青少年教育振興機構「青少年の体験活動等に関する意識調査（令和元年度調査）」

図の出典：内閣府「令和4年版子供・若者白書」, 2022年

https://www8.cao.go.jp/youth/whitepaper/r04honpen/pdf_index.html

令和3年度 申請・採択状況（一次募集・二次募集）

活動分野	交付決定額(千円)
子どもの体験活動	1,318,456
子どもの読書活動	149,594
教材開発・普及活動	64,350
合計	1,532,400

1 助成の対象となる団体

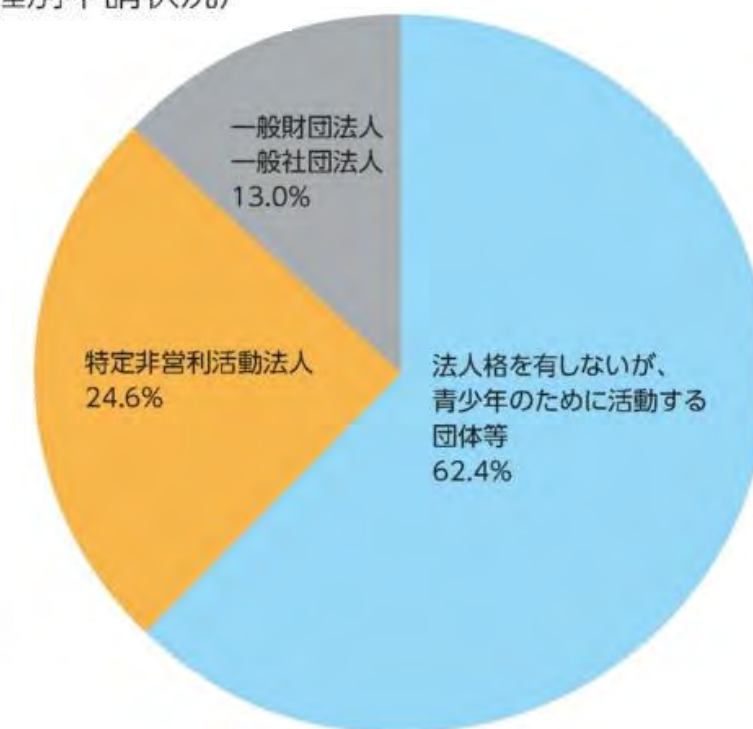
- 財団法人や社団法人
- 特定非営利活動法人
- 法人格を有しないが、青少年のために活動する団体等

2 助成の対象となる活動

① 子どもの体験活動

- キャンプや自然観察等の自然体験活動
- 科学実験教室等の科学体験活動
- 文化・芸術、スポーツ等を通じ、交流を目的とする体験活動
- 清掃活動等の社会奉仕体験活動
- 地域の商店街・農業・漁業等の職場体験活動 等

（団体種別申請状況）



申請・採択状況の出典：国立青少年教育振興機構「令和4年度国立青少年教育振興機構概要」「子どもゆめ基金 令和5年度募集案内」

国立青少年教育振興機構の可能性

企業等と学校をつなぐ

国立青少年教育振興機構には、北海道から沖縄まで全国に28の施設があり、多くの学校等が利用しています。学校等が施設を利用する際には、施設と学校等が事前に、施設での活動計画(プログラム)についての相談を行います。

【学校の利用例】 *本紙6ページ

体験学習(日帰り, 宿泊)、体験型修学旅行、オリエンテーション合宿、イングリッシュ・キャンプ、部活動 等

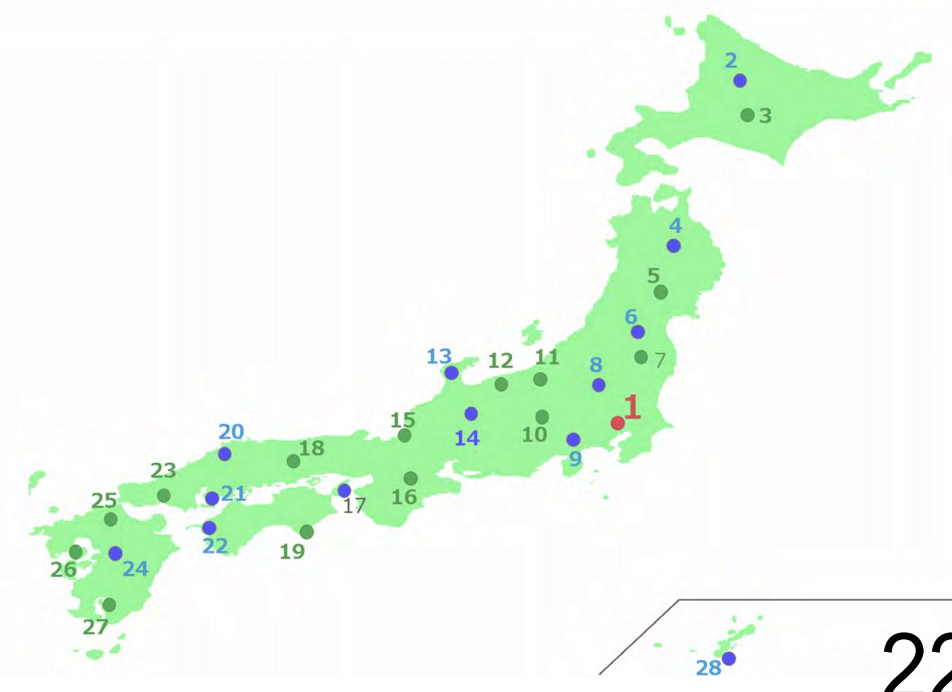
今後の可能性



(※) 想定される活動やプログラムの例
 自然体験とEdTechを組み合わせ学習効果を高めたプログラム、キャリア教育に関するプログラム、SDGsに関するプログラム、科学実験に関するプログラム、コミュニケーション力向上のためのプログラム、伝統工芸品づくりなど、施設の研修室・スポーツ施設や、施設周辺の自然環境をご活用いただけます。

- 👍 学校との連携を希望する企業等の皆様にとっては、国立青少年教育振興機構に、学校等に提供できる活動等をご登録いただくことにより、連携先となる学校を探す手間を省くことが可能となります。
- 👍 28の施設すべてではなく、企業の皆様がアクセスしやすい施設を選んでいただき連携が可能です。
- 👍 地場産業を担う地域の中小企業の皆様にとりましては、アクセスしやすい施設と連携が可能です。

- 1:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)
- 2:国立大雪青少年交流の家(北海道上川郡美瑛町)
- 3:国立日高青少年自然の家(北海道沙流郡日高町)
- 4:国立岩手山青少年交流の家(岩手県滝沢市)
- 5:国立花山青少年自然の家(宮城県栗原市)
- 6:国立磐梯青少年交流の家(福島県耶麻郡猪苗代町)
- 7:国立那須甲子青少年自然の家(福島県西白河郡西郷村)
- 8:国立赤城青少年交流の家(群馬県前橋市富士見町)
- 9:国立中央青少年交流の家(静岡県御殿場市)
- 10:国立信州高遠青少年自然の家(長野県伊那市)
- 11:国立妙高青少年自然の家(新潟県妙高市)
- 12:国立立山青少年自然の家(富山県中新川郡立山町)
- 13:国立能登青少年交流の家(石川県羽咋市柴垣町)
- 14:国立乗鞍市青少年交流の家(岐阜県高山市岩井町)
- 15:国立若狭湾青少年自然の家(福井県小浜市)
- 16:国立曾爾青少年自然の家(奈良県宇陀郡曾爾村)
- 17:国立淡路青少年交流の家(兵庫県南あわじ市)
- 18:国立吉備青少年自然の家(岡山県加賀郡吉備中央町)
- 19:国立室戸青少年自然の家(高知県室戸市)
- 20:国立三瓶青少年交流の家(島根県大田市)
- 21:国立江田島青少年交流の家(広島県江田島市)
- 22:国立大洲青少年交流の家(愛媛県大洲市)
- 23:国立山口徳地青少年自然の家(山口県山口市)
- 24:国立阿蘇青少年交流の家(熊本県阿蘇市)
- 25:国立夜須高原青少年自然の家(福岡県朝倉郡筑前町)
- 26:国立諫早青少年自然の家(長崎県諫早市)
- 27:国立大隅青少年自然の家(鹿児島県鹿屋市)
- 28:国立沖縄青少年交流の家(沖縄県島尻郡渡嘉敷村)



ご利用の案内 国立青少年教育施設に来てみませんか

国立青少年教育振興機構では**青少年教育のナショナルセンター**として、
体験活動等の機会や場を提供しています。



Mission・Vision・Value



Mission

<使命>

- ・青少年教育の振興
- ・健全な青少年の育成

Vision

<目指すもの>

青少年一人ひとりが幸福を追求できる
持続可能な社会を実現する

Value

<価値観、行動指針>

7Cs

Commitment

<公約>

私たちはミッション・ビジョンを達成するために、
28施設が一つの船に乗って
7Cs(7Seas)を羅針盤に
七つの海を渡っていきます



- | | | |
|----------------|---------------------------------|--|
| ①Curiosity | 私たちは、何事にも 好奇心 を持ち、 | |
| ②Change | 枠にとらわれずに 変化 し | |
| ③Challenge | 失敗を恐れずに チャレンジ します。 | |
| ④Care | 私たちは、すべての人たちを 思いやり | |
| ⑤Communication | 多様性を重んじ、 対話と共感 を大切にします。 | |
| ⑥Collaboration | 私たちは、多様な人々や組織と 協働 し | |
| ⑦Creativity | 青少年のさらなる体験の場を 創造 していきます。 | |



国立青少年教育振興機構
公式YouTubeチャンネル



国立青少年教育振興機構
Facebook



※本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。
「国立青少年教育施設一覧」の施設名をクリックすると、それぞれの施設のホームページにつながります。

国立青少年教育施設一覧

北海道から沖縄まで、全国に28の施設があります

- 1:国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区)
- 2:国立大雪青少年交流の家 (北海道上川郡美瑛町)
- 3:国立日高青少年自然の家 (北海道沙流郡日高町)
- 4:国立岩手山青少年交流の家 (岩手県滝沢市)
- 5:国立花山青少年自然の家 (宮城県栗原市)
- 6:国立磐梯青少年交流の家 (福島県耶麻郡猪苗代町)
- 7:国立那須甲子青少年自然の家 (福島県西白河郡西郷村)
- 8:国立赤城青少年交流の家 (群馬県前橋市富士見町)
- 9:国立中央青少年交流の家 (静岡県御殿場市)
- 10:国立信州高速青少年自然の家 (長野県伊那市)
- 11:国立妙高青少年自然の家 (新潟県妙高市)
- 12:国立立山青少年自然の家 (富山県中新川郡立山町)
- 13:国立能登青少年交流の家 (石川県羽咋市柴垣町)
- 14:国立乗鞍青少年交流の家 (岐阜県高山市岩井町)
- 15:国立若狭湾青少年自然の家 (福井県小浜市)
- 16:国立曾爾青少年自然の家 (奈良県宇陀郡曾爾村)
- 17:国立淡路青少年交流の家 (兵庫県南あわじ市)
- 18:国立吉備青少年自然の家 (岡山県加賀郡吉備中央町)
- 19:国立室戸青少年自然の家 (高知県室戸市)
- 20:国立三瓶青少年交流の家 (島根県大田市)
- 21:国立江田島青少年交流の家 (広島県江田島市)
- 22:国立大洲青少年交流の家 (愛媛県大洲市)
- 23:国立山口徳地青少年自然の家 (山口県山口市)
- 24:国立阿蘇青少年交流の家 (熊本県阿蘇市)
- 25:国立夜須高原青少年自然の家 (福岡県朝倉郡筑前町)
- 26:国立諫早青少年自然の家 (長崎県諫早市)
- 27:国立大隅青少年自然の家 (鹿児島県鹿屋市)
- 28:国立沖縄青少年交流の家 (沖縄県島尻郡渡嘉敷村)



*施設名の左の番号は、各施設のご案内(施設の番号は、各ページの左上または右上に)にも記載しております。

国立青少年教育施設のご利用案内

各施設は、山・川・海などの各地の自然環境を生かしたプログラムを中心に提供しています。

また、宿泊施設（地方施設は300名程度、オリンピックセンターは1,400名程度）や多様な研修施設を有しており、

学校団体だけではなく、スポーツや文化クラブ、企業等の一般団体、ご家族など、幅広い方々にご利用いただいています。

■主なプログラム、研修施設等

<プログラム>

登山・ハイキング／沢歩き／シュノーケリング／カッター・カヌー
星空観察／野外炊事／クラフト など

<研修施設等>

宿泊施設／研修室・会議室／野外活動施設／体育館／グラウンド／講堂など

※ 武道場やテニスコートなどを有している施設もあります。

※ 寝具（マットレスと枕）は、株式会社エアウィーヴ様から寄贈いただきました、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の選手村で使用されたものです。

■利用料金

・施設使用料：無料

※一般利用の団体は、1人1泊810円（令和5年4月1日以降は1人1泊900円）
（青少年団体は無料）

・シーツ等洗濯料（1組）300円

・食事料金：3食 計1,830円程度

・活動プログラムは、一部指導料がかかるものがあります。

■主な利用実績

学校行事等

宿泊体験学習、体験型修学旅行
オリエンテーション合宿、お泊り保育

クラブ・サークル活動等

部活動・サークルの合宿、ゼミ合宿
大会、練習試合

企業、一般団体等

社員研修、オフサイトミーティング
会議、講演会、シンポジウム

家族等

親子キャンプ、PTA親子レク

施設数

28施設

年間総利用者数

約500万人

※詳細は、各施設のHPでご確認ください。

お申込み方法（次の①または②）

①機構本部または教育施設が主催する事業に個人または家族でご参加

②学校、青少年団体、企業などが自ら作成したプランを教育施設で実施

国立青少年教育振興機構の教育事業（主催事業）

当機構が主催し、参加者を募集します。
青少年に関するモデル的事業の開発や国際交流の推進、
教育指導者の養成などを行っています。

- ・自然体験活動指導者育成
- ・キッズフェスタ
- ・親子キャンプ など



国立青少年教育振興機構の研修支援

学校・青少年団体・企業などが、目的やねらいに応じた主体的で効果的な活動を行うことができるよう、全国28か所の教育施設において広く学習の場や機会を提供します。研修目的達成に向けた、より効果的なプログラムの提案やサポートを行っています。

- ・宿泊体験学習、林間学校、スポーツ団体やサークルの合宿などで、ご利用いただけます。
- ※指導員を依頼できる活動プログラムもあります。

機構本部教育事業一覧



各施設教育事業一覧



利用案内



感染症防止対策



機構本部国際交流事業一覧



実施報告
（教育事業プログラム検索）



修学旅行でのご利用



スポーツ少年団でのご利用



※本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

ご利用の案内

国立オリンピック記念青少年総合センター

[オリセン]

HP



アクセス



電車

徒歩約7分 小田急線参宮橋駅から
徒歩約10分 東京メトロ千代田線
代々木公園駅から

東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL:03-3469-2525

https://nyc.niye.go.jp/



路線バス

新宿駅西口⇄渋谷駅西口(京王バス)
代々木5丁目バス停下車→徒歩約1分

自家用車(首都高速4号線利用)

[三宅坂方面から]代々木出口を降りて約100m
[高井戸方面から]初台出口を降りて約2km

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策



国立青少年教育振興機構
公式YouTubeチャンネル



国立青少年教育振興機構
Facebook



※本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上(「アクセス」は
左)の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループなどでオリセンをご利用いただけます



オリセンでの研修の種類・充実度



オリセンの職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	活動・会場等	対象年齢
研修(宿泊型)	国際交流、企業研修等(*)	大学生、社会人
研修(日帰り型)	サークル、ゼミ、企業研修等(*)	大学生、社会人
ダンス、演劇の練習	ダンス(スポーツ棟、カルチャー棟)、演劇の練習(カルチャー棟)	幼児(年長)~
スポーツ	スポーツ棟の体育館、テニスコートなど	幼児(年長)~
野外活動	野外活動広場	幼児(年長)~

(*)研修室、宿泊室は、右の表をご覧ください。

生活環境	
宿泊A棟	宿泊定員:500人、10人~20人のグループ利用のためのユニット型の宿泊室、ユニット内には、シャワー室・トイレ等あり、個人利用可
宿泊B棟	宿泊定員:236人、2入室(トイレ完備:55室、バス・トイレ共用13室)
宿泊C棟	宿泊定員:482人(2入室、4入室)入浴の際は、宿泊B棟設置の浴室を利用
宿泊D棟	宿泊定員:200人(個室、各室にバス、トイレ完備)
レストラン	400席(バリアフリー)
研修環境	
研修室	センター棟:50室(20入室~300入室) 国際交流棟:4室(60入室~250入室)
Wi-Fi 利用可能エリア	センター棟1階エントランス周辺、スポーツ棟2階エントランス周辺、カルチャー棟1階大ホールホワイエ及びエントランス周辺、国際交流棟1階交流プラザ周辺、宿泊棟(A棟・C棟は談話コーナーのみ)
ホール	大ホール:758席 小ホール最大348席
音楽・芸術室	カルチャー棟:22室
スポーツ施設 (スポーツ棟)	大体育室(バスケットボール2面、バレーボール4面。第1体育室と第2体育室を合わせた場合)※移動式観覧席514席 上記のほか3つの体育室
桜花亭(和室)	10畳(茶道、華道、書道等) ※写真左下
敷地面積	約8万5千㎡(サッカーコート約12面)

自然の豊かさ ★★★★★

スポーツ活動 ★★★★★

文化芸術活動 ★★★★★

※「自然の豊かさ」~「屋内活動」の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、施設が自らの特長を示したものです。

国立青少年教育振興機構本部・オリセンが主催する事業へのご参加をお待ちしております

キッズフェスタ

さまざまな体験ができます。

参加対象:子どもと家族



※開催日は本紙右の「事業案内」をご覧ください。

えほんおはなし会

絵本の読み聞かせを行います。

参加対象:子どもと家族

事業案内
(本部主催)



参加者
募集案内
(本部主催)



事業案内
(オリセン主催)



※本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

オリセン周辺の名所

明治神宮・神宮の森 オリセンから徒歩7分

大正9年11月1日に創建され、明治天皇と昭憲皇太后を祭神としており、初詣では例年日本一の参拝者数を集めることで知られています。また神宮の森は100年前、全国から寄付された約10万本もの献木を、のべ11万人もの人々が奉仕(ボランティア)により一本一本植えて造りあげた、世界有数の珍しい「人工の森」です。

代々木公園 オリセンから徒歩5分

昭和42年10月、東京オリンピック選手村跡地に誕生した公園です。園内は約1/3が樹木に覆われており、お隣の明治神宮の森と合わせて東京ドーム約27個分に匹敵する森があります。

オリセンからのご案内・おすすめ

都内各地へのアクセスが良く、都内で開催される各種大会(文化・スポーツ)や学会等の宿泊・研修場所として、多くの方々にご利用いただいております。

宿泊棟や研修棟のほか、音楽・ダンス・スポーツ活動が可能な施設も有しています。

2 交流の家に来てみませんか

国立大雪青少年交流の家

北海道 上川郡 美瑛町 白金温泉

TEL:0166-94-3121

<https://taisetsu.niye.go.jp/>

HP



アクセス



自家用車

約30分 JR美瑛駅から(約20km)
約60分 JR旭川駅から(約50km)
約60分 JR富良野駅から(約55km)



たびうさぎ

路線バス 1日4往復

約35分 JR美瑛駅から道北バス
バス停は、交流の家の正門前です。

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策



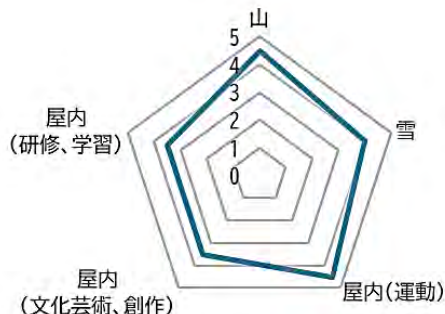
*本紙がPDFファイルの場合

SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
ジオハイキング(マグマ越えコース)	小学校高学年以上	無雪期(5月下旬~10月下旬)
ジオハイキング(原生林コース)	小学校高学年以上	無雪期(5月下旬~10月下旬)
軽登山(望岳台など)	小学校高学年	5月下旬~10月下旬
ウォークラリー	小学校低学年~	6~9月
雪中活動	幼児から	積雪期

生活環境	
宿泊室(定員)	400人
レストラン	256席
浴室	2室(大:50人,小:20人)
シャワー室	本館(女5人,男5人)
研修環境	
研修室・学習室	9室(68人室,60人室,42人室,28人室×5,18人室)
Wi-Fi	本館で利用可
体育館	バレーボール2面
クラフト館	1室(40人)
武道館	1室(15m×15m)
野外炊事場	1棟(40人,屋根なし,照明あり)
敷地面積	約16万5千㎡(サッカーコート約23面)

※雪上での活動が可能な期間:11月下旬~3月下旬

自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

ゆーすフェスタ

体験の楽しさやその意義を知る機会

参加対象 どなたでも(施設開放事業)

開催 9月末頃の日曜日



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、
それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

十勝岳望岳台 🚗 交流の家から約10分

十勝連峰を一望できる展望スポットであり、防災シェルターで火山を学ぶことも可能です。

青い池 交流の家から約60分(徒歩)

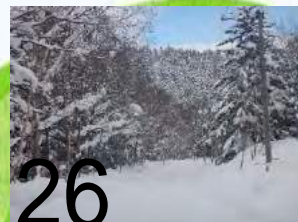
火山防災のための堰堤に川がせき止められて出来た青く見える池です。あるIT企業の壁紙に採用され、世界各国から観光客が訪れます。

交流の家からのご案内・おすすめ

🏠 交流の家のお風呂は源泉かけ流しの温泉で、利用者の癒しとなっております。

🏠 日本の中でも、いち早くクロスカントリースキーができる場所のひとつです。

🏠 交流の家の玄関を出てすぐに登山ができます。





アクセス



自家用車

約2時間 札幌市から(約130km)
約2時間 苫小牧市から(約110km)
約1.5時間 千歳市から(約100km)

路線バス

約30分 JR占冠駅から町営バス
「日高総合支所」下車 徒歩15分

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

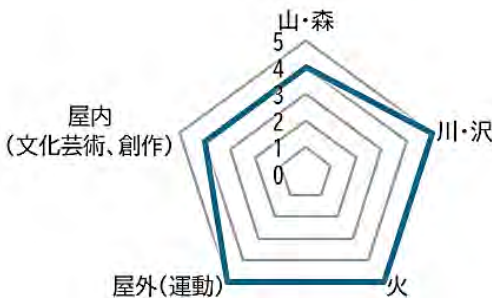


*本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★

自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
たき火	幼児～	通年
川あそび(ラフティング・沢のぼりなど) ※写真左上	幼児～	6～9月
野外炊事	小学校高学年～	4～10月
スキー・スノーボード ※写真左下	幼児～	12～3月
日高アドベンチャー	小学校高学年～	通年

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (バリアフリールームあり)
キャンプ場	常設テント: パンガロー5棟(各棟4名) 組立式テント: 6人用×38張
レストラン	通常: 280席 (コロナ対応: 136席)
浴室	2室(60人, 40人各1室) ※コロナ対応: 各室半数定員
シャワー室	キャンプ場: 8人(女6人, 男2人)
研修環境	
研修室・学習室	7室(160人室, 70人室, 66人室, 50人室, 40人室, 30人室×2)
Wi-Fi	管理研修棟、プレイホールにて利用可
わんぱく広場	芝: 150m×100m程度
さんごの家	1室(160人, カーペット敷き)
スポーツ施設	プレイホール(バスケットボール1面)
野外炊事場	野外炊事場: 180人程度(屋根・照明あり)
	グリーンホール: 250人程度(屋根・照明あり)
敷地面積	約12万3千㎡(サッカーコート約17面)

※雪上での活動が可能な期間: 12月下旬～3月上旬

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

北海道アウトドアフォーラム

道内の自然体験活動や野外教育活動の振興

参加対象 アウトドア事業者、観光事業者、
自然体験活動団体職員、
青少年教育施設職員等

開催 11月



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、
それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

二風谷コタン 自然の家から約40分

アイヌ文化について学ぶことができます。「二風谷アイヌ文化博物館」やアイヌ工芸を体験できる施設「ウレシバ」などがあります。

日高国際スキー場 自然の家から徒歩約5分

自然の家に隣接するスキー場です。温泉も併設されています。

自然の家からのご案内・おすすめ

日高町営サッカー場(自然の家から徒歩約10分)は、天然芝で4面あり、サッカー合宿やサッカー大会に最適です。

幼児が「はじめての川あそび」を安全に楽しむことができます。

「たき火」は利用団体の目的に合わせて自然の家職員がプログラムデザインのお手伝いをいたします。ぜひご相談ください。

4 交流の家に来てみませんか

いわてさん 国立岩手山青少年交流の家



アクセス



自家用車
約10分 滝沢IC(東北道)から
約15分 西根IC(東北道)から
約40分 JR盛岡駅から

タクシー
約15分 いわて銀河鉄道
滝沢駅から



テン

岩手県滝沢市後292
TEL:019-688-4221
https://iwate.niye.go.jp/

HP



利用案内



利用料金



空室状況



*本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

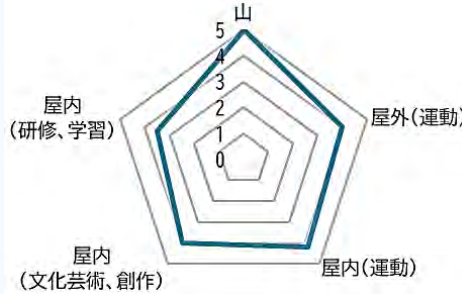
感染症対策



学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★★★

交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
登山	幼児～	5～10月
ショコラ・オリエンテーリング	小学校5年生～	5～10月
アドベンチャープログラム ※写真左上	小学校5年生～	屋内通年 屋外5～10月
野外炊事	幼児～	4～10月
そりあそび ※写真左上	幼児～	1～2月

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人(ベッド:3棟, 和室:1棟)
キャンプ場	4～5人用×40張 南部曲り家テントサイト: 4～5人用×6張
レストラン	118席
浴室	2室(大:40人, 小:30人)
シャワー室	大:23(カーテン付き4含む) 小:19(カーテン付き4含む)
研修環境	
研修室・学習室	全14室(78人×2室, 48人×4室, 32人×1室, 20人×3室, 14人×1室, 8人×1室, 音楽室36名, 和室(18畳))
Wi-Fi ※使用可能エリア	宿泊棟:2棟(いずれも1階談話室) 管理研修棟:1階～3階(※3階は音楽研修室と視聴覚準備室を除く)※強エリアと中～弱エリアあり
体育館	32m×21m
ソフトボール場	両翼70m
グラウンド	400mトラック
野外炊事場	32人×6棟(屋根, 照明あり) 16人×3棟(2棟:屋根, 照明, 水道あり, 1棟:屋根あり)
曲り家野炊場	8人×机6脚, 1棟:水場(蛇口12口, 屋根, 照明あり)
敷地面積	約26万3千㎡ (サッカーコート約37面)
※雪上での活動が可能な期間: 1月～2月	

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

防災キャンプ

自然体験活動の中で防災の基本を学びます。

参加対象 小学校3・4年生

開催 1回目:9月第1土日(1泊2日)
2回目:10月第1土曜日(日帰り)



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

小岩井農場 🚗 交流の家から約20分
動物と触れ合ったり、手作り体験等を楽しむことができます。

繋温泉 🚗 交流の家から約30分
運動や研修等、日頃の疲れをリフレッシュできます。



交流の家からのご案内・おすすめ

交流の家から車で10分ほどのところに、鞍掛山(標高897m)があり、気軽に登山ができるため、多くの学校から人気があります。

多数のエレメントを使用するアドベンチャープログラムは、多くの小・中学校から好評をいただいております。

冬季には、積雪を利用してそりやスノーチューブで坂を滑る「そり遊び」が人気です。



アクセス



自家用車

若柳金成IC(東北道)から約30km
 築館IC(東北道)から約30km
 古川IC(東北道)から約30km
 ※道幅が狭い部分がありますので、お車で
 来所の際はお気をつけてお越しください。

公共交通機関

※JR池月駅または栗原市民バス花山線バス停
 「自然書の館前」からの送迎を行います。(要予約)

宮城県栗原市花山字本沢沼山61-1

TEL:0228-56-2311

<https://hanayama.niye.go.jp/>

HP



利用料金



空室状況



感染症対策



利用案内

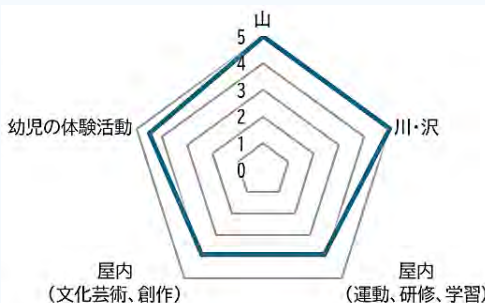


*本紙がPDFファイルの場合
 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
沢活動	沢登り	小学校高学年以上 6~9月
	沢遊び ※写真左上	幼児・小学校低学年~
御駒山ハイキング	全年齢	4~11月
ウォークラリー	小学校高学年~	4~11月
ドラム缶ピザづくり	全年齢	通年
スノーシューハイキング	小学校高学年~	冬季

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (バリアフリーの部屋あり)
キャンプ場	バンガロー(丸太小屋)6人用×8棟 組立式テント:5人用×20張
レストラン	232席
浴室	2室(大:60, 小:40人), バリアフリー1室(4名)
シャワー室	キャンプ場:16人
研修環境	
研修室・学習室	5室(150人室:カーペット敷, 100人室, 40人室, 30人室, 20人室)
Wi-Fi	研修室、ロビーで利用可
クラフト室	1室(30人)
工作館	196㎡
プレイホール	多目的屋内運動場(828㎡)
野外炊事場	160人×2棟(屋根, 照明あり)
敷地面積	花山地区:約20万1千㎡(サッカーコート約28面)
	南蔵王野営場:約43万9千㎡(サッカーコート約61面)

※雪上での活動が可能な期間:1月上旬~2月下旬

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

子ども地球探検隊

ジオパークを巡り、自然の仕組みについて理解を深め、その保護や活用について考え、地域に根ざした環境教育の推進を図ります。

参加対象 宮城・岩手県内の
 小学4~6年生 24名程度
 開催 全2回(7月:2泊3日、9月:1泊2日)



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

栗駒山麓ジオパークビジターセンター 🚗 自然の家から約40分

2015年9月に日本ジオパークに認定された栗駒山麓ジオパークを地域内外へ情報発信し、体験や学習の場を提供する活動拠点施設

細倉マインパーク 🚗 自然の家から約30分

細倉鉱山1,200年の坑道を体感でき、鉱山の歴史を学べる施設

自然の家からのご案内・おすすめ

👉 沢登りは滝を登ったり、滝つぼに飛び込んだりと大人気のプログラムです。沢の花山といわれるように学校を始めとした利用団体からは、設備面、安全面、教育効果の面で高い評価をいただいています。

👉 野外炊事ではカレーの他、ドラム缶を釜にしたピザづくりもできます。

👉 2段ベッドが8つの16人部屋では集団での宿泊を通して、協力することや公共心を学ぶことができます。

6 国立磐梯で充実した研修を!



国立磐梯青少年交流の家

福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原7136-1

TEL:0242-62-2530

HP

<https://bandai.niye.go.jp/>



アクセス



自家用車

約15分 猪苗代磐梯高原IC(磐越道)から

タクシー

約10分 JR猪苗代駅から約4.6km



利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

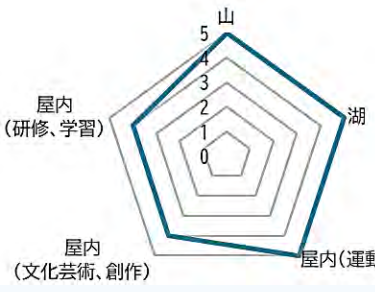


*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家は学校や企業、グループ、家族など幅広くご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
磐梯山登山	小学校高学年~	無雪期
五色沼トレッキング	小学校低学年~(*)	無雪期
スノーシュートレッキング	幼児~	降雪期
歩くスキー	小学校中学年~	降雪期
赤べこの絵付け体験	全年齢	通年

(*)コースによっては幼児からでも可能

生活環境	
宿泊室【定員】	400人(バリアフリールームあり)
キャンプ場	常設テント:10人用25張 組立式テント:10張程度
レストラン	252席
浴室	4室(大:50人×2,中:5人,バリアフリー室)
シャワー室	本館:1人用2室
研修環境	
研修室・学習室	6室(110人×1,70人×1,60人×1,50人×2,20人×1), セミナー室(24人),自然観察室(60人)
Wi-Fi	研修室周辺で利用可能
屋内運動施設	体育館(バスケットボールの場合1面,バレーボールの場合2面,フットサルの場合1面,バドミントンの場合3面),卓球台6台,武道館,総合研修館
屋外運動施設	グラウンド,野球場,テニスコート(3面,フットサルコートの場合2面),弓道場
講堂	303人
天体観測室	天体望遠鏡,自動導入式15cm屈折式天体望遠鏡
野外炊事場	120人×1棟,80人×1棟(屋根,照明あり)
敷地面積	約17万1千㎡(サッカーコート約24面)
雪上での活動が可能な期間:12月下旬~3月上旬	

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

アクティブジオキャンプ

長期キャンプで子供たちの健やかな成長に必要な強い心と体を育てます。

参加対象 小学校5年生~中学校3年生

開催 7月最終週から8月第1週の2週間



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

磐梯山 施設より登山道あり

猪苗代湖をはじめとした磐梯山周辺の湖沼群および会津盆地が一望できるほか、噴火跡を見ることができます。

裏磐梯湖沼群 交流の家から約30分

五色沼トレッキング等が可能です。



交流の家からのご案内・おすすめ

☺ 談話コーナーやビューラウンジからは、日本で4番目の大きさを誇る猪苗代湖が一望できます。

☺ 冬季はそりやスノーチューブ、スノーシュー、歩くスキーなど様々な雪上活動を体験できます。



30



アクセス



自家用車
約25分 白河IC(東北道)から
16km
約30分 JR新白河駅から17km
約35分 会津鉄道会津下郷駅
から25km



キビタくん

路線バス
約45分 JR新白河駅から福島交通バス
「ゴルフ場入口」まで
→下車後、徒歩30分

なすかし 福島県西白河郡西郷村真船村火6-1

TEL:0248-36-2331

<https://nasukashi.niye.go.jp/>



利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

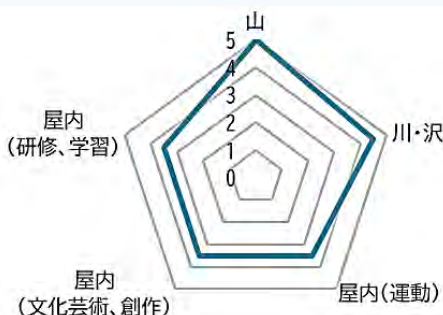


*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★

自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
野外炊事	小学生以上	5~10月
茶臼岳登山 ※写真左上	小学生以上	5~10月
オリエンテーリング	小学生以上	4~11月
沢歩きハイキング ※写真左下	小学生以上	4~11月
キャンプファイヤー	幼児以上	通年

生活環境	
宿泊室【定員】	400人(バリアフリー室あり)
キャンプ場	組立式テント:10人用×26帳
ロッジ	120人
レストラン	144席
浴室	3室(大:60人,小:40人,バリアフリー用:5人)
シャワー室	本館:7人 キャンプ場:10人 ロッジ:10人
研修環境	
研修室・学習室	7室(60人室×2,30人室×4,10人室×1)
Wi-Fi	事務室周辺で利用可能
キビタルーム	1室(60人)
環境学習棟	1棟(90人)
プレイホール	1,044㎡
野外炊事場	3棟×100人(屋根,照明あり)
敷地面積	約128万㎡(サッカーコート約179面)

※雪上での活動が可能な期間:12月中旬~2月下旬

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

デイリーなすかし 四季の森まつり

幼児期の自然体験

参加対象 幼児を含む親子

開催 7月、9月、10月、2月の全8回
※各回日帰り



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

南湖公園 🚗自然の家から約40分

第12代白河藩主・松平定信が築造した日本最古と言われる公園です。国の史跡および名勝に指定されています。

新甲子温泉 🚗自然の家から約10分

運動や研修の疲れをリフレッシュできます。

自然の家からのご案内・おすすめ

👍 自然の家に隣接する運動広場は、標高約900mのクロスカントリーコースが陸上部のトレーニングで人気があります。

👍 雨でもできる自然の家のプレイホールでのキャンプファイヤーは学校の皆様から高い評価をいただいています。

👍 冬季にはスノーシューを履いて、雪の中のハイキングを楽しめます。

8 交流の家に来てみませんか



国立赤城青少年交流の家

群馬県前橋市富士見町赤城山27
TEL:027-289-7224
<https://akagi.niye.go.jp/>

HP



アクセス



自家用車
約20分 赤城IC(関越道)から
約45分 伊勢崎IC(北関東道)から

路線バス

約40分 JR前橋駅から
※4月下旬から11月上旬までは、土曜・日曜・祝日については路線バスが運行されません。
この期間の祝日を除く月曜～金曜日については、デマンド運行となります。
上記以外の期間は路線バスは運行されませんのでご注意ください。

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策



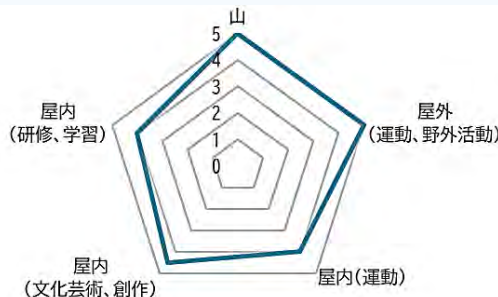
*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。



学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
赤城山学習 ※写真左上	小学校高学年～	5～11月
オリエンテーリング ※写真左下	小学校高学年～	通年
野外炊事	誰でも	4～11月
キャンプファイヤー	誰でも	4～11月
スーパー竹とんぼ	小学校高学年～	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (バリアフリー室あり)
レストラン	250席
浴室	2室(各50名)
シャワー室	浴室棟:2人, キャンプ場:15人, サービス棟:3人
研修環境	
研修室・学習室	8室(81人室×2, 42人室×3, 36人室×3), 和室(50人室×1), センター棟研修室(34人室×2)
Wi-Fi	管理研修棟のみ利用可
音楽室	1室(120人)
体育館	バレーボール2面
野外炊事場	200人×1, 60人×1(2か所とも屋根, 照明あり)
敷地面積	約24万4千㎡(サッカーコート約34面)

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

赤城山を活用した教科体験学習プログラム

豊かな感性や自然保護への意識、
ふるさとを愛する心を育みます

参加対象：小学生、中学生

開催：通年



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

赤城山 交流の家から約40分

赤城山は標高1,828mの黒檜山(くるびさん)を主峰に、駒ヶ岳、地蔵岳、荒山、鍋割山、鈴ヶ岳、長七郎山からなるカルデラ湖を含む複成火山で、日本百名山、関東百名山、上毛三山に数えられる名峰です。

富岡製糸場 交流の家から約90分

明治5年(1872年)に明治政府が設立した官営模範製糸場です。和洋技術を混交した工場建築の代表であり、木骨煉瓦造の繭倉庫や繰糸所など、主要な施設がほぼ創業当時のまま残されています。平成26年(2014年)に世界文化遺産に登録されました。

交流の家からのご案内・おすすめ

👉「本物体験 学びの宝庫 赤城」をキャッチフレーズに体験の場と交流の場を提供しています。

👉首都圏から最も近い国立青少年教育施設ですので、東京や千葉からの利用も多数あります。

👉トレイルリレーマラソンやトレイルランニング教室が開催されるなど、赤城山の立地を活かした活動があり、たくさんの方々からご利用をいただいております。



アクセス



自家用車

約20分 御殿場IC(東名高速)から
約20分 須走IC(東富士五湖道路)から

路線バス「青少年交流の家行」

約20分 JR御殿場駅から富士急行バス
バス停は、交流の家の正門前です。

※関東方面からJR御殿場駅までは
電車、または、高速バスがあります。

静岡県御殿場市中畑2092-5

TEL:0550-89-2020

<https://fujinosato.niye.go.jp/>

HP



利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

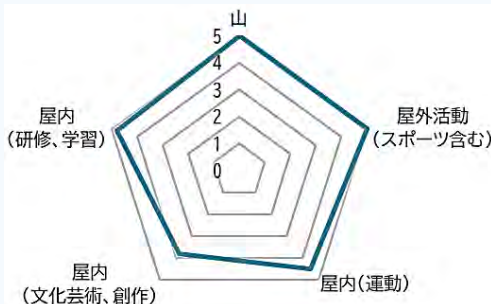


*QRコードの上の文字のクリックでもそれぞれのウェブページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★★★

交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
富士山麓トレッキング ※写真左2枚	小学生~大人	5~10月
イングリッシュウォークラリー	小学生~高校生	通年
SDGsオリエンテーリング	小学生~中学生	通年
ウォークラリー	小学生~大人	通年
ディスクゴルフ	幼児~大人	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	448人(バリアフリー棟あり)
キャンプ場	常設テント: 10人用×19張
	組立式テント: 6人用×20張
レストラン	220席(コロナ禍前は300席)
浴室	2室(各室40人)
シャワー室	本館: 32人 キャンプ場: 32人
研修環境	
研修室・学習室	講堂約500人
	研修館「富士」14室(30人室×2, 42人室×6, 63人室×4, 72人室×2) 研修室4室(30人室×3, 54人室×1)
Wi-Fi	研修館「富士」と宿泊棟(2棟)の個室部分で利用可
テニスコート	4面
ビーチコート	1面
体育館	バレーボール3面
柔剣道場	柔道場136畳、剣道場17m×17m
野外炊事場	野外炊事棟(40人×8棟), 屋外活動棟(約200人), 両棟屋根・照明あり
敷地面積 約17万9千㎡(サッカーコート約25面)	

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

イングリッシュキャンプ

生きた英語表現を学ぶとともに、
異国の文化を理解

参加対象 小学校5、6年生

開催 9月 ※祝日を含む2泊3日



参加者募集案内



この他の事業



*QRコードの上の文字のクリックでもそれぞれのウェブページにつながります。

交流の家周辺の名所

富士山麓 交流の家から30~60分

山頂への登山のほか、さまざまなトレッキングコースがあり、素晴らしい眺望や刻々と変わる自然の中での体験、文化遺産を学ぶことができます。

富士山樹空の森 交流の家から約10分

富士山天空シアターのほか、アスレチック、多目的広場、地域交流スペースや展示室など1日中楽しむことができるスポットとなっています。

交流の家からのご案内・おすすめ

👉 ビーチコートにある砂は、東京2020オリンピックのビーチバレー会場で使用された砂です。ぜひ、「ホンモノ」を体験してください。

👉 活動プログラムの一つである富士山麓トレッキングは、毎年多くの団体が利用しており、人気があります。

👉 さまざまな種類の絵本がある「えほんのへや『ふらら』」は幼児でも安心して利用することができます。

👉 交流の家のレストランの食事が「とてもおいしい」と評判です。



10 自然の家に来てみませんか 国立信州高遠青少年自然の家



アクセス



長野県伊那市高遠町藤沢6877-11

TEL:0265-96-2525

https://takato.niye.go.jp/

HP



自家用車

約40分 諏訪IC(中央道)から
約50分 伊那IC(中央道)から

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

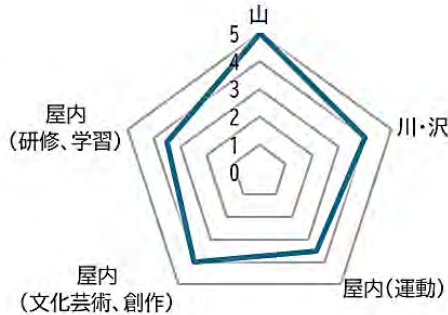


*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



生活環境	
宿泊室【定員】	300人 (バリアフリー室あり)
キャンプ場	常設テント：10人用×10張
	組立式テント：8人用×8張, 5人用×5張
レストラン	180席
浴室	2室(大:60人, 中:30人)
シャワー室	キャンプ場：12人
研修環境	
研修室・学習室	4室(120人室, 96人室, 54人室×2)
Wi-Fi	本館周辺で利用可
せせらぎホール	実習室(60人), プラネタリウム(30人), 天体望遠鏡(15人)
環境未来センター	実習室(80人), 学習室2室(48人, 20人)
プレイホール	ソフトバレーボール2面
野外炊事場	50人×7棟(屋根, 照明あり)
敷地面積 約22万3千㎡(サッカーコート約31面)	

※雪上での活動が可能な期間：1月下旬～2月下旬

自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
登山・ハイキング ※写真左上	小学校高学年～	5～10月
野外炊飯	幼児～	5～10月
沢遊び	幼児～	6～8月
星の観察	幼児～	通年
高遠町史跡めぐり(ウォークラリー)	小学校中学年～	通年

自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

体験の風 高遠フェスティバル

自然や自然体験活動への興味関心を高めます。

参加対象 子どもとその家族

開催 12月(1泊2日)



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

高遠城址公園 自然の家から約30分

全国有数の桜の名所です。城下町”高遠”の歴史について学ぶことができる、高遠町歴史博物館と自然の家がコラボしたウォークラリーもあります。

諏訪湖 自然の家から約40分

長野県で一番大きな湖です。カヌーやワカサギ釣りなどの水上アクティビティが楽しめます。

自然の家からのご案内・おすすめ

木のぬくもりを感じられるログハウスの宿泊棟は、利用者の皆様から高い評価をいただいています。

ウッドチップロードは、運動部のトレーニングで人気があります。

ログちゃんの隠れ里(写真右)は、幼稚園・保育園・小学生の皆様から好評いただけます。



自然の家に来てみませんか



国立妙高青少年自然の家

新潟県妙高市大字関山6323-2
TEL:0255-82-4321
http://myoko.niye.go.jp/

11

HP



アクセス



自家用車

中郷IC(上信越道)から8.5km
妙高高原IC(上信越道)から9km

公共交通機関

えちごトキめき鉄道 関山駅から4km
・タクシー約10分
・バス(妙高市コミュニティ)で約17分
→「青少年自然の家入口」下車後、徒歩約10分



mimiちゃん

利用案内



利用料金



空室状況



*本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

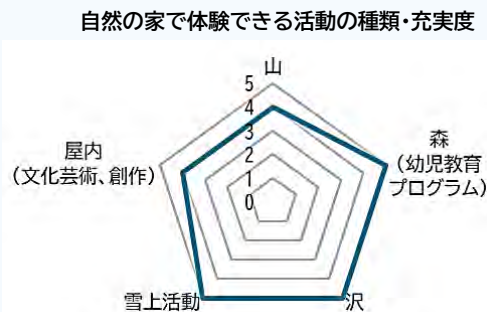
妙高・風だより

自然の家 公式動画(YouTube)
妙高ミミチャンネル

感染症対策



学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
妙高アドベンチャー ※写真左上	青少年～	通年
森探検	幼小中	5～11月
源流探検	幼小	6～9月
クラフト	青少年	通年
スノーシュー ※写真左下	青少年	1～3月

生活環境	
宿泊室[定員]	392人 (バリアフリールームあり)
キャンプ場	常設テント: 8人用×12張
	組立式テント: 4人用×8張, 7人用×6張
レストラン	240席 (バリアフリー)
浴室	3室(50人, 40人, 10人)※10人用はバリアフリー
シャワー室	キャンプ場: 10人
研修環境	
研修室・学習室	3室(90人室, 60人室, 30人室)
Wi-Fi	サービス棟, プレイホール, ミーティングルーム, コスモスホール, スバルホール
利用可能エリア	
クラフトルーム	1室(42人)
スバルホール学習室	1室(52人)
プレイホール	バドミントン2面
野外炊事場	96人×1棟, 64人×1棟, 48人×3棟(5棟とも屋根, 照明あり)
敷地面積	約131万7千㎡(サッカーコート約184面)

※雪上での活動が可能な期間: 1月～3月

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

キッズアドベンチャー

親子で自然に親しみます。
参加対象 幼児とその保護者
開催 源流探検: 8月
深雪探検: 1月



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

- 妙高山(日本百名山) 🚗 自然の家から燕温泉登山口まで約10分
日本百名山にも選定されている標高2,454mの山です。成層火山で山頂の大きな溶岩が見所です。
- 野尻湖 🚗 自然の家から約25分
標高654mの高原に位置する湖で、夏はSUP、カヌーなどのマリンスポーツを楽しむ事ができます。

自然の家からのご案内・おすすめ

👍 妙高山麓の豊富な自然を活用し、SDGsに関連付けた森林環境学習「みどりの学習」への支援を行っています。

👍 妙高アドベンチャーは、子供から大人まで幅広い世代で、実体験から成長するための気付きや学びを引き出したり、学校や企業のチームビルディング等において組織の成長を促します。

👍 冬季は、豊富な積雪により、かまくらづくり、そり、歩くスキー等の様々な雪上活動ができます。

12 自然の家に来てみませんか 国立立山青少年自然の家



アクセス



自家用車
トントントン
約35分 立山IC(北陸道)から約22km
約45分 富山IC(北陸道)から約26km

富山県中新川郡立山町芦峯寺字前谷1番地 HP

TEL:076-481-1321

<https://tateyama.niye.go.jp/>



電車

富山地方鉄道立山線
電鉄富山駅から千垣(ちがき)駅まで約40分
千垣駅下車後→徒歩70~90分(2コースあり)
または
立山博物館までバス(1日に9本)下車後→徒歩4km(坂道)約70分

利用案内



利用料金



空室状況



トント

*本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

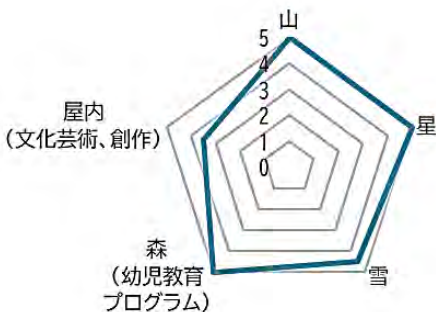
感染症対策



学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★

自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
森小屋、森の遊び場づくり	小学校中学年~	通年
沢歩き ※写真左上	幼児~	5~11月初旬
来拝山登山	幼児~	通年
チューブそりすべり ※写真左下	幼児~	12~3月
立山ジョイフレンド	小学校中学年	通年

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

生活環境	
宿泊室 [定員]	300人
キャンプ場	組立式テント: 4人用×60張
レストラン	256席
浴室	3室(大:80人, 中:60人, 小:5人※車いす対応可)
研修環境	
研修室・学習室	多目的ホール大(約200人), 小(約100人) 研修室: 大(約40人), 中(約30人), 小(約20人) 学習室A・B(各40人)※連結して約80人で使用可能
Wi-Fi	館内(多目的ホール: 大と小, 研修室: 大と小)で利用可
立山ドーム	1室 (約40人)
プラネタリウム室	1室 (約40人)
スポーツ施設	プレイホール20m×20m(バトミントン2面)
野外炊事場	104人×1棟, 80人×1棟(2棟とも屋根、照明あり)
敷地面積	約26万3千㎡(サッカーコート約37面)

※雪上での活動が可能な期間: 1月上旬~3月上旬

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

立少トントンまなびたい

環境を大切に思う心を育みます。
参加対象 幼児・小学生
開催 1回目:8月、2回目:10月
3回目:2月



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

落差日本一の滝「称名滝」  自然の家から約30分

称名滝(しょうみやうだき)は日本一落差のある段瀑(途中で段がある滝)で、その落差は350mにもなります。

立山(たてやま) 室堂(登山口)まで約90分(車・バス・ケーブルカー利用)

3000mを超える登山で自然の雄大さを感じることができ、高山帯の動植物も観察することができます。

自然の家からのご案内・おすすめ

自然の家の不動ゲレンデは長さ約300mのゲレンデです。夏場は途中にある平らな面でテントを立てたり、寝そべったりすることができます。冬場は、圧雪車でコースを2本づくり、チューブそりのロングコースとなっています。

室内の活動だけでなく、野外での「立山ジョイフレンド(人間関係づくりプログラム)」が充実しています。

街中から離れた立山の大自然中で学習や研修などに向いている環境となっています。

36



アクセス



自家用車
約15分 千里浜なぎさドライブウェイ
今浜口から
約40分 金沢森本IC(北陸道)から
約60分 能登空港から

タクシー
約10分 JR羽咋駅から

石川県羽咋市柴垣町14-5-6

TEL:0767-22-3121

<https://noto.niye.go.jp/>

HP



利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

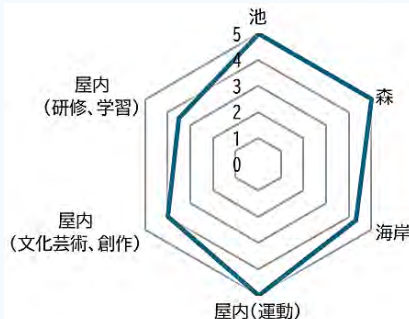


*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
アーチエリー ※写真左上	小学4年生～	3～11月
カッター	小学5年生～	4～10月初旬
いかだ体験 ※写真左下	小学5年生～	5～10月初旬
カヌー	小学5年生～	5～10月初旬
砂像造り	小学4年生～	5～9月

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (バリアフリールームあり)
キャンプ場	組立式テント: 4人用×22張 (バリアフリー対応サイトあり)
レストラン	264席
浴室	2室(大:86人, 中:68人)その他バリアフリー対応浴室あり
シャワー室	本館: 1人 キャンプ場: 10人
研修環境	
研修室・学習室	12室(150人室, 72人室×3, 45人室×2, 30人室×4, 和室9畳×2)
Wi-Fi	研修棟周辺で利用可
グラウンド	120m×95m (天然芝)
体育館	バレーボール2面
プール	16.7m×13m, 水深1.2m～1.4m
生活体験棟	「あすなる」(64畳1室, 20畳1室, 調理室有)
野外炊事場	160人×1棟, 40人×1棟(2棟とも屋根、照明あり)
敷地面積	約18万8千㎡(サッカーコート約26面)

自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

国際理解キャンプ

自国、他国の文化について理解を深めます。

参加対象 小学校3・4・5・6年生

開催 6月, 12月

※2回とも土日の1泊2日



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

宇宙科学博物館コスモアイル羽咋 🚗 交流の家から約15分

人類初の宇宙開発やUFOの調査結果、本物の宇宙船や宇宙機材が展示されています。

千里浜なぎさドライブウェイ 🚗 交流の家から約20分

日本で唯一、ドライブできる砂浜です。波打ちぎわを車で走ることができます。

交流の家からのご案内・おすすめ

👍 天然芝のグラウンドや体育館があり、スポーツ団体に多くご利用いただいています。

👍 研修室が多くあり、企業研修・勉強合宿などの利用におすすめです。

👍 千里浜海岸の砂の特徴を活かした「砂像造り」のプログラムが大人気です。





アクセス 自家用車 カタローくん
約45分 高山IC(中部縦貫道)から約27km

路線バス
約1時間18分
JR高山駅(濃飛バスセンター)から高山市のコミュニティバス(のらマイカー)「乗鞍青少年交流の家」下車
デマンド方式(予約制)による運行のため、利用する前日の18時までに濃飛バス高山営業所に予約が必要
TEL:0577-33-7780

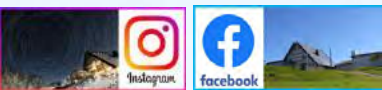


のりくら
岐阜県高山市岩井町913-13
TEL:0577-31-1013
https://norikura.niye.go.jp/norikura/

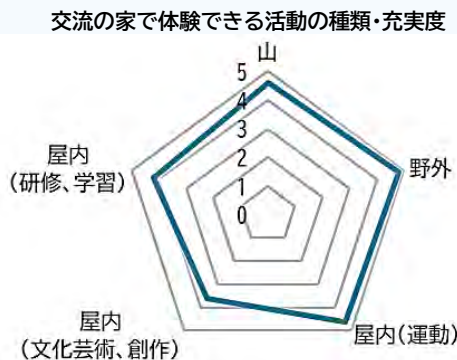


利用案内 **利用料金** **空室状況** **感染症対策**

*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。



学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (バリアフリールームあり)
キャンプ場	常設テント: 10人用×3張
	組立式テント: ドーム型, 5~6人用×17張
レストラン	284席
浴室	2室(各50~60人, スロープあり)
研修環境	
研修室・学習室	12室(126人室, 120人室, 72人室×2, 54人室, 42人室, 40人室×3, 和室54畳, 和室30畳, 和室12畳)
Wi-Fi	管理研修棟2階・3階で利用可
体育館	バレーボール2面
高地トレーニングコース	全長約2km
講堂	椅子450席
野外炊事場	96人×1棟(屋根あり, 照明あり)
	84人×1棟(屋根あり, 照明なし)
敷地面積	20万4千㎡ (サッカーコート約29面)

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★★★

交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
源流ハイキング	小学校高学年以上	5~11月
ツリーイング	小学校高学年以上	5~11月
エコバック作り	幼児以上	通年
高地トレーニング	小学校高学年以上	5~11月
雪上活動	幼児以上	12~3月

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

※雪上での活動が可能な期間: 12月下旬~3月下旬

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

雪まみれ! スノーチャレンジキャンプ

冬季の体験活動を楽しめます。
※大学生のボランティアが企画する事業
参加対象 小学校4年生~中学校3年生
開催 3月(1泊2日)



事業募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、Webページにつながります。

交流の家周辺の名所

乗鞍スカイライン(乗鞍高原)から約120分(マイカー規制あり)

乗鞍スカイラインは畳平(標高2,700m)までの雲上の道路です。乗鞍岳(標高3,026m)登山や高山植物観察などができます。

高山市内 古い町並 交流の家から約40分(車・バス利用)

飛騨山脈(北アルプス)の雄大な自然に囲まれ、江戸時代の面影を残す古い町並には、高山の歴史と伝統文化が継承されており、グループ活動にも最適です。

交流の家からのご案内・おすすめ

- 標高1,510mの高地トレーニングコースは、毎年多くの陸上競技部の皆さんが合宿で利用しています。
- 豊かな森林資源や日本海と太平洋を隔てる分水嶺があり、環境学習の場としても最適です。
- 交流の家内の初心者グレンデや隣接するスキー場を活用した、多様な雪上体験活動の場と機会を提供しています。



アクセス



自家用車
約15分 若狭中上IC(舞鶴若狭道)から
約20分 若狭三方IC(舞鶴若狭道)から
約60分 滋賀県高島市今津町から

福井県小浜市田鳥区大浜

TEL:0770-54-3100

https://wakasawan.niye.go.jp/

HP



タクシー
約20分 JR大鳥羽駅から
約25分 JR三方駅
またはJR上中駅から

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

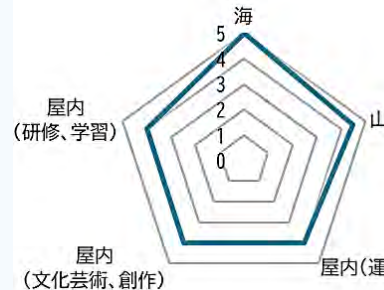


*本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
カッター ※写真左上	小学5年生以上	3~11月
スノーケリング ※写真左下	小学4年生以上	5~11月
シーカヤック	小学4年生以上	5~11月
ビーチコーミング	小学生以上	5~11月
ハイキング	園児~	通年(積雪時不可)

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (バリアフリー対応あり)
キャンプ場	組立式テント: 2か所(各場所12張程度)
レストラン	248席 (バリアフリー対応あり)
浴室	大: 50人×2室, 小: 20人(バリアフリー対応)
シャワー室	海の学習棟(男女各4名)
研修環境	
研修室・学習室	4室(100人室, 90人室, 48人室×2) 全室バリアフリー対応
Wi-Fi	研修室で利用可
海の学習室	1室(8人掛け調理台×10)
多目的スペース	プレイホール(21m×28m)バリアフリー対応
スポーツ施設	トビーホール(バスケットボール1面, 20.4m×31.2m)
野外炊事場	2か所(常設かまど16基×8人, 常設かまど12基×8人【バリアフリー対応】)※2か所とも屋根・照明あり
敷地面積	約19万4千㎡(サッカーコート約27面)

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

へしこづくり・なれずしづくり

伝統的な食文化に触れ、地域の魅力を再発見します。

参加対象 小学生親子

開催 へしこづくり: 4月下旬
なれずしづくり: 11月上旬



このほかの事業・案内



*本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックするとウェブページにつながります。

自然の家周辺の施設

福井県海浜自然センター 🚗 自然の家から約10分

「うみ(海湖)の学びと癒しの新空間」をコンセプトに、若狭湾国定公園の豊かな海の自然を学び、体験できる施設です。

福井県年縞博物館 🚗 自然の家から約20分

三方五湖の一つ、水月湖の底から採取された7万年分もの年縞。歴史の年代決定の国際標準にも採用された年縞が見られる施設です。

自然の家からのご案内・おすすめ

👍 複雑に入り組んだ海岸線と透明度の高く豊かな海が目の前に広がっています。

👍 約200mある砂浜の地形を活かしたトレーニングや、トビーホールでの室内スポーツが行えます。

👍 周囲の山では、ハイキングやトレッキングも楽しめ、海と山の両方を一度に体験することができます。





アクセス



自家用車
 針IC(名阪国道)から約60分(約40km)
 榛原経由 ※推奨のルート
 上野IC(名阪国道)から約70分(約42km)



奈良県宇陀郡曽爾村太良路1170
 TEL:0745-96-2121
<https://soni.niye.go.jp/>

HP



路線バス 近鉄名張駅から三重交通バス
 太良路バス停まで約40分→曽爾高原バス停まで約10分
 ※曽爾高原までの延長運行は10/1~11/30
 曽爾高原バス停下車徒歩約10分(約500mの坂道)

利用案内



利用料金



空室状況



*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。



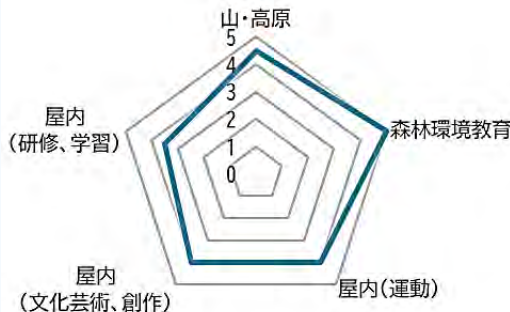
国立曽爾青少年自然の家 facebook page

感染症対策

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★☆☆☆

自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
登山(亀山、俱留尊山)	幼児~中学生	通年
森林環境教育プログラム ※写真左下	小学生	通年
フォトテーリング	小学生~中学生	通年
野外炊事	幼児~中学生	春~秋
星夜観察	幼児~中学生	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (バリアフリー棟あり)
キャンプ場	常設テント: 8人用×8張
	貸出しテント: コロナ対応により1団体限定 5人用×5張, 6人用×10張, 7人用×5張
レストラン	158席
浴室	3室(60人×2室, 3人×1室)
研修環境	
研修室・学習室	5室(200人室, 120人室×2, 70人室, 50人室)
Wi-Fi	管理研修棟内(研修室等), 講師室で利用可
クラフトホール	1室(50人)
エコロジーホール	3室(40人室, 35人室×2)
スポーツ施設	プレイホール(バレーボール1面またはバドミントン2面)
	なかよしホール(バレーボール1面またはバドミントン2面またはバスケットボール1面)
野外炊事場	本館屋根付き: 27カマド×8人, 本館屋根なし: 20カマド×8人, キャンプ場屋根付炊飯場: 16カマド×8人
敷地面積	約13万7千㎡(サッカーコート約19面)

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

森の子キャンプ

自然に親しみ、自然に学びます。
 参加対象 小学校1~3年生
 開催 春・秋・冬の1泊2日(3回)



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

曽爾高原 自然の家から徒歩約1分

ススキで一面に覆われた草原で、毎年山焼きが行われ、春から夏にかけては緑の草原となります。秋にはススキの穂が陽射しを浴びて金色に輝きます。

曽爾高原温泉 お亀の湯 自然の家から約5分

運動や研修の疲れをリフレッシュできます。自然の家をご利用の方は、入浴料が割引になります。

自然の家からのご案内・おすすめ

- ススキの曽爾高原は雄大な自然の景色を体感できます。
- 幼児でも登れる亀山、お亀池の周辺ハイクがおすすめです。
- 大空の下で天体観測がおすすめ。吹奏楽や楽器演奏、演劇などの合宿によく活用されています。





兵庫県南あわじ市阿万塩屋町757-39 HP

TEL:0799-55-2695

https://awaji.niye.go.jp/

アクセス



自家用車

約30分 西淡三原IC(神戸淡路鳴門道)から約20km

公共交通機関

高速バス「福良」駅からタクシーで約7km(約15分)

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

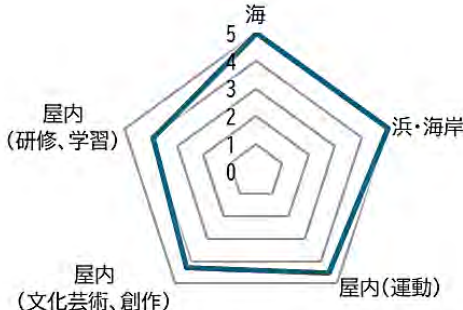


*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
カッター研修	小学5年生以上	4~11月
ウミホテル観察 ※写真左上	小学生以上	通年
アドベンチャーラリー ※写真左下	小学5年生以上	通年
防災クイズ	小学5年生以上	通年
お香づくり	小学生以上	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	330人(パリアフリー室あり)
キャンプ場	組立式テント: 8人用×5張 (要相談)
レストラン	90席(30分×4交代制)
浴室	3室(大浴場60人, 中浴場30人, 小浴場1人)
シャワー室	キャンプ場: 男女各5人(要相談)
研修環境	
研修室・学習室	15室(90人室×2, 60人室, 45人室, 30人室×5, 18人室×2, 14人室, 12人室, 和室60畳、和室14畳)
Wi-Fi	事務室周辺, 第3・4研修室, 講堂で利用可
工芸教室	1室(定員90名)
体育館	24×35m
グラウンド	100×130m
テニスコート	4面
卓球場	6台
講堂	フロア(21×14m), ステージ(2.4×13m), 音響設備・机・椅子あり
野外炊事場	1棟(120人まで利用可能, 屋根, 照明あり)
敷地面積	約15万5千㎡ (サッカーコート約22面)

自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

AWAJI未来探検隊

淡路島の魅力を発見します。
※ジビエ料理体験(写真右)などを体験

参加対象 淡路島に在住している
小学5年生~中学3年生

開催 9月に2泊3日を実施



昨年度の報告書



令和4年度の事業



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

北淡震災記念公園 野島断層保存館 🚗 交流の家から約50分(高速道路利用)

国の天然記念物に指定されている野島断層をありのままに保存し、阪神・淡路大震災の記憶を後世に語り継ぐ、防災教育や修学旅行に最適な施設です。

鳴門海峡の渦潮(うずの丘 大鳴門橋記念館・道の駅 うずしお) 🚗 交流の家から約25分

世界三大潮流の一つで直径30mにもなる巨大な渦潮を眼下に一望できます。レストラン、ショップ、うずしお科学館もあり、「あわじ島バーガー」を賞味できます。世界遺産登録を目指しています。

交流の家からのご案内・おすすめ

👍 恵まれた自然環境の中で行うカッター研修(写真右)やアドベンチャーラリーは、学校団体や企業研修で人気のプログラムです。

👍 グラウンド、体育館、研修室が充実している為、スポーツ合宿や企業研修など様々な目的に合わせた研修が可能です。

👍 お香づくりや藍染体験、ストーンペインティングなど、クラフト系のプログラムも充実しています。



18 自然の家に来てみませんか きび 国立吉備青少年自然の家



アクセス



自家用車
約10分 賀陽IC(岡山道)から
約30分 総社IC(岡山道)から
約35分 岡山IC(山陽道)から



岡山県加賀郡吉備中央町吉川4393-82 HP
TEL:0866-56-7231
https://kibi.niye.go.jp/



路線バス

約60分 JR岡山駅から中鉄バス
「吉備青少年自然の家入口」下車徒歩約5分
約60分 JR高梁駅から備北バス
「国少口」下車徒歩約10分

利用案内



利用料金



空室状況



*本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

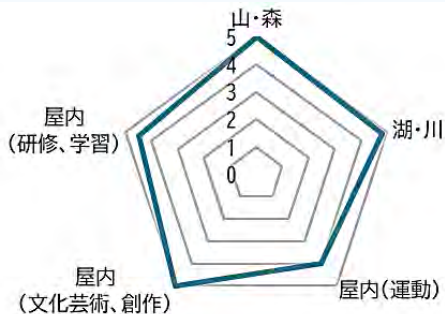


感染症対策

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
カッター ※写真左上	小学校4年生以上	3月中旬~11月中旬
吉備アドベンチャープログラム	小学生以上	通年
乗り物遊び	小学生以下	通年
フィールドアスレチック ※写真左下	小学生以下	通年
オリエンテーリング	小学校4年生以上	通年

生活環境	
宿泊室[定員]	宿泊棟200人, ロッジ100人
キャンプ場	常設テント: 6人用×55張
レストラン	256席
浴室	生活関連棟2室(60人×1室, 30人×1室) ロッジ2室(30人×1室, 20人×1室)
シャワー室	キャンプ場: 16人
研修環境	
研修室・学習室	3室(50人室×2, 150人室)
Wi-Fi	ふれあいホール, 研修棟, クラフト棟で利用可
クラフト棟	多目的ホール1室(180人), チャレンジルーム1室(100人)
オリエンテーション室	1室(200人)
スポーツ施設	プレイホール(バレーボール1面)
野外炊事場	120人×1棟, 96人×2棟, 80人×3棟, 48人×1棟 (各棟に屋根, 照明あり)
敷地面積	約20万8千㎡(サッカーコート約29面)

自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

チアフルデー

ほかの家族との交流、体験活動の推進

参加対象 家族

開催 11月 前夜祭:1泊2日,本祭:1日



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

きびプラザ 🚗 自然の家から約5分

日中友好に尽力された岡崎嘉平太氏の記念館や、就学前の子どもたちが安心して遊べるキッズパーク、食事処などがあります。

岡山後楽園 🚗 自然の家から約45分

日本三名園の一つであり、文化財保護法による「特別名勝」に指定された歴史的文化遺産です。

自然の家からのご案内・おすすめ

👍 フィールドアスレチックがあり、幼保・こども園や家族での利用に人気があります。

👍 プレイホールには、荒天時でもキャンプファイヤーが実施できるよう、室内キャンプファイヤー設備があります。

👍 山の施設ではありますが、穏やかな鳴滝湖でのカッター活動は学校団体を始め、多くの方から人気があります。



アクセス



自家用車
約90分 南国ICから約70km くじら
約3時間 徳島から(甲浦経由)

路線バス

約30分 土佐くろしお鉄道奈半利駅
から高知東部交通「元橋」下車
→元橋バス停から約4.5km

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策



高知県室戸市元乙1721

TEL:0887-23-2313

https://muroto.niye.go.jp/

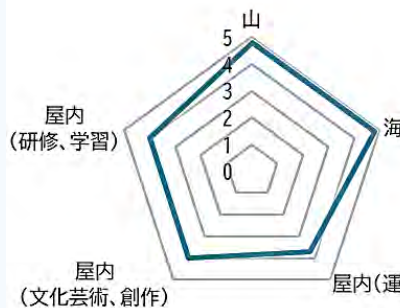
HP

*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
おもしろ自転車	小学生	通年
流木クラフト	4歳以上	通年
磯観察	幼児(年長)以上	5~10月
フィールドフォトビンゴ	小学1年生以上	通年
野外炊事	小学校高学年以上	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	300人 (バリアフリー対応ルームあり)
キャンプ場	組立式テント: 6人用×10張
レストラン	210席
浴室	本館: 2室(大:50人, 小:30人) ロッジは各室完備。バリアフリー浴室3室
研修環境	
研修室・学習室	4室(90人室, 42人室, 36人室, 20人室)
Wi-Fi	研修棟、センター棟で利用可
工作棟	1棟 (40人程度)
展望棟	1棟 (50人程度)
スポーツ施設	体育館(バレーボール2面)
プレイルーム	1室 (40人程度)
多目的ホール	1室 (40人程度)
野外炊事場	48人×2棟, 32人×3棟(屋根, 照明あり)
敷地面積	約38万1千㎡(サッカーコート約53面)

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

防災キャンプin室戸

巨大地震の発生を想定した様々な防災体験
参加対象 小学校4~6年生
開催 9月



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

室戸世界ジオパークセンター 🚗 自然の家から約30分

室戸の変動する大地の成り立ち、自然環境、文化や歴史・産業について学ぶことができます。

むろと廃校水族館 🚗 自然の家から約30分

廃校の機能を活用したユニークな水族館で、地元の定置網にかかったウミガメや魚などを観察できます。

自然の家からのご案内・おすすめ

👍 標高280mの海成段丘(マリンテラス)の上であり、自然の家から太平洋を一望できます。

👍 春には、自然の家のセンター棟周辺の桜が一斉に咲き誇ります。





アクセス



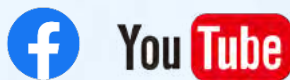
自家用車
約40分 吉田掛合IC(松江道)から
約35km
約50分 出雲IC(山陰道)から約45km
約80分 三次ICから(中国道)約65km

さんべ 島根県大田市山口町山口1638-12

TEL:0854-86-0319

https://sanbe.niye.go.jp/

HP



ベエこちゃん

路線バス 1日3往復
約60分 JR大田市駅から石見交通
「青少年交流の家」下車
バス停は、交流の家の正門前です。

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

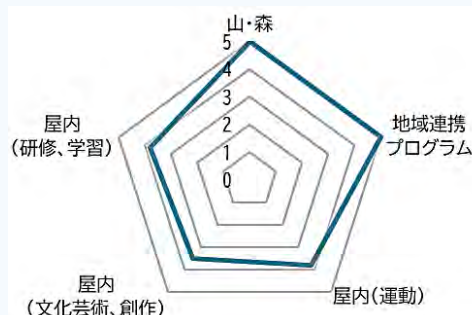


*本紙がPDFファイルの場合
SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
SAP(Sanbe Adventure Program) ※写真左上	小学校高学年～	通年
登山	小学年低学年～	4～11月
野外炊飯	小学年中学年～	4～11月
オリエンテーリング	小学年中学年～	4～11月
歩くスキー ※写真左下	幼児～	冬季

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人
食堂	300席
浴室	2室(大浴室:60人, 中浴室:40人)
シャワー室	体育館:男女各8人
研修環境	
研修室・学習室	10室(100人室, 80人室, 70人室×2, 38人室×1, 32人室×4, 20人室×1)
Wi-Fi	講堂, オリエンテーション室, 研修室で利用可
文武伝承館	柔道場(2面), 剣道場(2面), 茶室, 弓道場(6人立)
体育館	1F(バレーボール2面可, クライミングウォール), 2F(卓球場, ボルダリングボード, キッズルーム)
テニスコート	4面(オムニコート)
野外炊事場	60人×2棟, 50人×1棟, 40人×2棟(全棟:屋根, 照明あり)
敷地面積	約23万㎡ (サッカーコート約32面)

※雪上での活動が可能な期間: 12月下旬～2月下旬

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

さんべでミルクざんまい!

三瓶地域の魅力や体験活動に興味関心を持つ
参加対象 小学生とその家族
開催 1回目:7月 2回目 9月(各回1泊2日)



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
QRコードの上の文字をクリックすると、
それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

島根県立三瓶自然館サヒメル 交流の家から徒歩約5分

県内の動植物や地質等について学ぶことのできる博物館施設です。天体観測室やプラネタリウムなど星座学習の設備も充実しています。

三瓶温泉 交流の家から約10分

日帰り入浴ができます。温泉で登山や研修の疲れを癒すことができるのは、活火山の三瓶ならではのリフレッシュ方法です。

交流の家からのご案内・おすすめ

👍 近隣の連携施設が充実しています。(島根県立三瓶自然館サヒメル、三瓶木工館、さんべ縄文の森ミュージアム)

👍 登山道に隣接しています。危険箇所も比較的少ないため、登山をプログラムに組み込みやすいです。

👍 グリーンシャワーが気持ちよく、涼しい環境。

交流の家に来てみませんか

国立江田島青少年交流の家



アクセス



自家用車・二輪車

広島港(宇品旅客ターミナル)からフェリーで切串西沖棧橋まで約30分→下船後、車で約11分
 呉ポートピア(天応棧橋)からフェリーで切串吹越棧橋まで約12分→下船後、車で約13分
 呉港(呉中央棧橋)からフェリーで小用棧橋まで約20分→下船後、車で約11分

広島県江田島市江田島町津久茂1-1-1

TEL:0823-42-0660

https://etajima.niye.go.jp/

HP



ほー しー

路線バス

小用棧橋から江田島バスで約15分。
 「青少年交流の家入口」下車→徒歩約8分

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

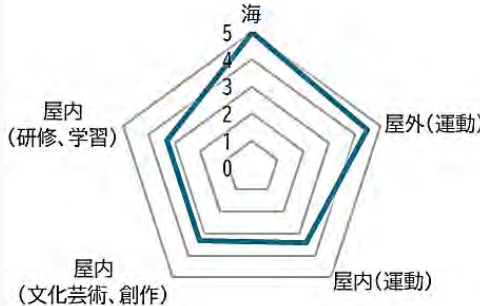


*本紙がPDFファイルの場合
 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
カッター研修 ※写真左上	小学校5年生以上	3~12月
野外炊事	小学校4年生以上	3~12月
ビーチコーミング	原則小学4年生以上	5~11月
カヌー研修・水泳研修	小学校4年生以上	7~8月
オリエンテーリング	小学校高学年以上	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	436人
レストラン	230席 (バリアフリー)
浴室	2室(大:60人, 小:40人)
シャワー室	本館:2人
研修環境	
研修室・学習室	13室(80人室×2, 72人室, 42人室×4, 28人室×2, 20人室, 6人室, 和室10畳×2室)
Wi-Fi	本館周辺で利用可
海洋科学館	海洋科学室:100人
クラフト室	1室(50人)
テニスコート	6面(オムニコート)
野外炊事場	100人×2棟(屋根, 照明あり)
敷地面積	約20万8千㎡(サッカーコート約29面)

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

海のふしぎ発見隊

SDG'sの実現に向けて、瀬戸内海海岸等の環境問題について考えます。

参加対象 小学生5, 6年生

開催 8月(3泊4日), 10月・11月(1泊2日)
 ※全日程参加可能の方に限る



このほかの事業

参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

海上自衛隊第1術科学校 🚗 交流の家から約10分

旧海軍兵学校は世界三大兵学校と称され、現在では、海上自衛隊第1術科学校や幹部候補生学校などになっています。

大柿自然環境体験学習交流館(さとうみ科学館) 🚗 交流の家から約25分

江田島市ならではの自然「里海」を教育資源とした直接体験型の理科教育・環境教育を推進している施設です。

交流の家からのご案内・おすすめ

- 👍 豊かな自然環境で、海辺や海洋施設で研修(カッター研修、カヌー研修、海辺での生物観察など)ができます。
- 👍 温暖な気候の中で多様な活動(スポーツ活動、学習活動、野外活動、企業研修など)ができます。
- 👍 交流の家のどんぐり広場・丸太広場・水晶の森などで、家族が自然の中で楽しむことができます。



アクセス



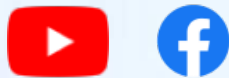
自家用車
約5分 大洲北只IC(松山道)から
約10分 大洲IC(松山道)から
約30分 八幡浜港から

タクシー
約10分 JR伊予大洲から



愛媛県大洲市北只1086
TEL:0893-24-5175
https://ozu.niye.go.jp/

HP



利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

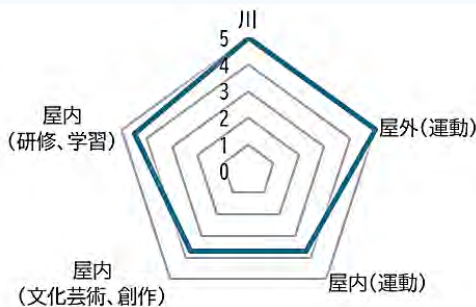


*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



- 自然の豊かさ ★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★★★

交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
カヌー ※写真左上	小学5年生～	3～11月
ウォークラリー	小学生～	通年
スポーツクライミング ※写真左下	小学3年生～	通年
座禅	年齢制限なし	通年
エアロビクスダンス	年齢制限なし	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (多目的トイレ・浴室あり)
キャンプ場	組立式テント: 6人用×8張(設営場所は営火場)
レストラン	220席
浴室	2室(大:40人, 小:20人) 講師浴室:10人, 多目的浴室(身障者用):2人
シャワー室	武道・伝統文化館: 男女各3人
研修環境	
研修室・学習室	15室(90人室, 48人室, 45人室×8, 30人室, 24人室×4)
Wi-Fi	本館1階ラウンジ, 本館2階・3階の研修室(一部除く)で利用可
体育館	37.8m×27m
卓球場	6台
武道場	29.4m×24m
ホール	19m×24m
野外炊事場	かまど16基, かまど12基, かまど8基各1棟, 食事棟(120人程度)※いずれも照明あり
敷地面積	約20万㎡ (サッカーコート約28面)

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

チャレンジカヌーツーリング

困難なことにも積極的に挑戦する姿勢を養い、やり抜く力を育成
参加対象 小学5～6年生とその保護者
開催 7～8月の土日



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

大洲城 交流の家から約10分

地元住民の保護活動と、市民による寄付等によって2004(平成16)年に復元されました。現在、江戸時代から残る台所櫓・南隅櫓など4棟の櫓は国の重要文化財、城跡一帯が県指定史跡に指定されています。

臥龍山荘 交流の家から約10分

臥龍山荘(がりゅうさんそう)は肱川流域随一の景勝地「臥龍淵」に臨む山荘です。山々と肱川・如法寺河原の自然をとりいれた庭園は、四季折々に違った顔を見せてくれます。

交流の家からのご案内・おすすめ

👍 マウンテンバイクコースは周回約1.1kmあり、陸上部の長距離走やクロスカントリーとして利用することができます。

👍 近隣に多くの体育施設(大洲・八幡浜総合運動公園、大洲市総合体育館。車で10分未満)があり、陸上競技、硬式野球、弓道、卓球、テニス等、交流の家を拠点にした中学・高校の部活動や大学のサークル活動の合宿に最適です。

👍 車で30分圏内には、大洲城や臥龍山荘、内子座や白壁の町並み、ぞうきんがけレースで有名な宇和米博物館など、家族で楽しめる名所があり、当施設を拠点とした歴史文化体験などもおすすめです。



アクセス



自家用車

約15分 徳地IC(中国道)から
約45分 防府東IC(山陰道)から
約45分 防府西IC(山陰道)から

路線バス

防長バス堀営業所行き(JR防府駅、JR徳山駅から)堀営業所で乗換→屋敷バス停下車
防長バス堀営業所行き(JR山口駅から)八坂小学校前で乗換→屋敷バス停下車
屋敷バス停からは公共交通機関がありませんので、事前に自然の家までご相談ください。

利用案内



利用料金



空室状況



TEL:0835-56-0113

<https://tokuji.niye.go.jp/>

HP



スタッフ facebook



左からボン太、ボン吉、ポコ

*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

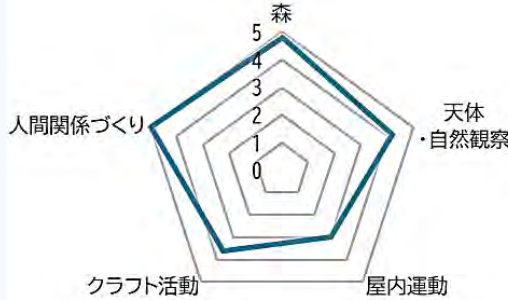
感染症対策



学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
徳地アドベンチャー教育プログラム ※写真2枚	小学5年生以上	通年
野外炊飯	小学5年生以上	3~11月以外は昼食のみ
天体観察:雨天時「星の話」とセット	小学3年生以上	通年
オリエンテーリング:3時間程度	小学5年生以上	降雪時不可
ディスクゴルフ(全18コース)	小学4年生以上	春~秋

生活環境	
宿泊室 [定員]	300人(10棟, うち2棟バリアフリー対応)
キャンプ場	組立式テント:5人用×10張
レストラン	150席(コロナ対応で120席)
浴室	大浴場, 小浴場(シャワー各14台設置)
シャワー室	本館:男女各4台 キャンプ場:男女各4台
研修環境	
研修室・学習室	3室(80人室, 50人室×2)
Wi-Fi	オリエンテーション室から学習室1で利用可(速度, 容量等現実的ではない)
工作棟	約300㎡, 150人
プレイホール	約540㎡, 200人
徳地アドベンチャー教育プログラムコース	120人
野外炊事場	80人×3棟, 60人×2棟, 40人×2棟(全棟屋根, 照明あり)
敷地面積	約20万1千㎡(サッカーコート約28面)

※雪上での活動が可能な期間:1~2月(年によって状況が異なります。)

自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

星をみる会

県内最大級の口径をもつ天体望遠鏡での天体観察や星の話聞き、天体や科学への興味・関心を高め、自然に親しむ心情を育みます。

参加対象 家族等

開催 5月,6月,8月,9月,10月,11月



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

重源の郷 🚗 自然の家から約20分

平安末期、東大寺再建に尽くした重源上人のテーマパークです。

とり魂の里(徳地とりたまの里) 🚗 自然の家から約20分

直売所と飲食コーナーを完備した「徳地とり魂の里」は、お客様に新鮮でおいしいたまごをご提供します。卵ご飯食べ放題。

自然の家からのご案内・おすすめ

👉 メイン活動プログラムの「徳地アドベンチャー教育プログラム」は様々なチャレンジをする中で、グループや個人が成長する活動プログラムです。

👉 ログハウス調の宿泊室は雰囲気も良く、過ごしやすい空間となっています。

👉 森林セラピー基地に指定されている森が広がり、自然を全身で感じることができます。





熊本市阿蘇市一の宮町宮地6029-1 HP
 TEL:0967-22-0811
<https://aso.niye.go.jp/>



アクセス
 QRコード

自家用車
 約70分 熊本IC(九州道)から
 約80分 日田IC(大分道)から
 約55分 阿蘇くまもと空港から

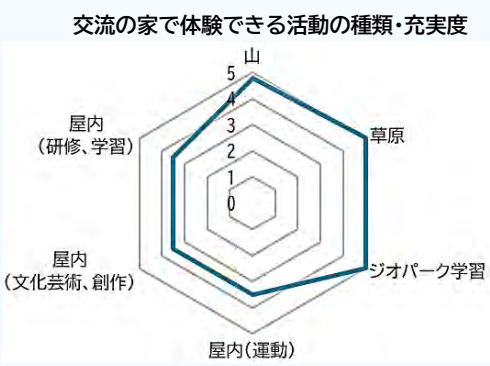
タクシー
 約6分 JR宮地駅から(3.3km)

利用案内 **利用料金** **空室状況** **感染症対策**

QRコード

*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



生活環境	
宿泊室 [定員]	400人
キャンプ場	常設テント：5人用×10張
	組立式テント：5人用×10張
レストラン	250席
浴室	3室(大:50人, 大:50人, 小:2人)※小はバリアフリー
シャワー室	本館：6人 キャンプ場：8人
研修環境	
研修室・学習室	10室(256人室×1, 144人室×1, 52人室×2, 38人室×1, 30人室×1, 28人室×1, 16人室×3)
Wi-Fi	各学習室と宿泊室で利用可
講堂	1棟(400人)
体育館	バスケットコート2面分(バドミントンの場合4面)
グラウンド	サッカー1面(ソフトボールの場合2面)
テニスコート	テニスコート3面分(フットサルの場合2面)
野外炊事場	1棟(144人, 屋根・照明あり)
敷地面積	約16万5千㎡(サッカーコート約23面)

自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
オリエンテーリング	小学生高学年～高校生	3～11月
登山	小学生高学年～高校生	3～11月
水基めぐり	小学生高学年～高校生	通年
野外調理	中学生～高校生	3～11月
星空観察	小学生高学年～高校生	通年

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

ジュニアジオガイド講座

阿蘇の誕生やその恵みを学びます。
 参加対象 小学5,6年生
 開催 8～9月(3回:1泊2日×2回, 2泊3日×1回)



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、企画イベント情報のページにつながります。

交流の家周辺の名所

阿蘇山(阿蘇五岳) 🚗 交流の家から仙酔峡登山口まで約10分
 日本有数の活火山でもあり、日本百名山の一座でもある。登山を行えば、噴煙を間近に望むことができます。

内牧温泉 🚗 交流の家から約15分
 天然かけ流しの温泉が多い温泉地です。運動や研修疲れをリフレッシュできます。

交流の家からのご案内・おすすめ

- 🏠 登山や水基めぐり等を通したジオパーク学習プログラムが充実しています。
- 🏠 グラウンドや体育館、クロスカントリーコース等スポーツ団体の合宿で大変人気があります。
- 🏠 阿蘇五岳やカルデラ等、雄大な自然地形を間近に見ることができる施設です。

アクセス



自家用車

約60分 福岡市から約35km
約60分 馬場山IC(北九州都市高速)から約4.2km

公共交通機関

西鉄朝倉街道もしくはJR二日市駅から甘木行きのバスに乗車後、篠隈バス停で下車。
篠隈バス停からタクシーで2500円程度かかります。

利用案内



利用料金



空室状況



*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

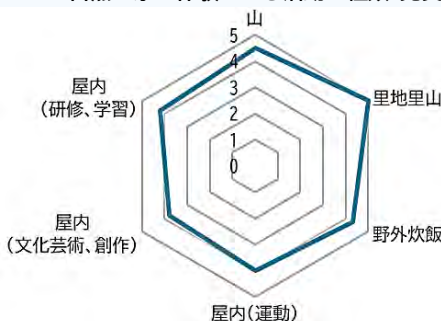


学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます

感染症対策



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
フィールドビンゴ	小学校高学年~	通年
野外炊飯	小学校中学生~	通年
川遊び	幼児~	7~8月
焼き杉	小学校低学年~	通年
星空観察	幼児~	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	279人(バリアフリールームあり)
キャンプ場	組立式テント:26張
レストラン	238席
浴室	3室(大:100人,小:50人,身障者用浴室:2人)
シャワー室	キャンプ場:5人
研修環境	
研修室・学習室	7(192人室,120人室,108人室,81人室×2,54人室,36人室)
Wi-Fi	不可
スポーツ施設	プレイホール(バスケットコート2面)
創作室	1室(50人)
運動広場	サッカーコート1面
野外炊事場	108人×1棟,96人×3棟,72人×1棟(全棟屋根,照明あり)
敷地面積	約20万3千㎡(サッカーコート約28面)

自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

夜須高原こども芸術体験活動まつり

芸術的自然体験活動の場と機会を提供
参加対象 幼児及び小学生を含む家族
開催 令和4年11月下旬(1泊2日)



このほかの事業

参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

筑前町立大刀洗平和記念館 🚗自然の家から約30分

かつて東洋一と謳われた旧陸軍大刀洗飛行場について、その歴史をひもときながら命の尊さや平和について考え学ぶことができる施設です。

太宰府天満宮 🚗自然の家から約30分

学問の神様として菅原道真公を祀っている令和ゆかりの施設です。

自然の家からのご案内・おすすめ

👍 交通の便がよく、大都市から短時間でアクセスできます。(福岡市・北九州市・久留米市から車で約1時間)

👍 宿泊室や研修室が多く、大人数での研修が可能です。(宿泊室(定員)279人(バリアフリールームあり)、ラーニングルーム7室)

👍 広大なフィールドを活かした野外活動が可能です。



アクセス



自家用車
約40分 諫早ICから16km
約50分 有明フェリー多比良港
(雲仙市国見町)から35km



路線バス 平日3便 日祝2便
約30分 JR諫早駅から県営バス
「国立少年自然の家」下車 徒歩2分

長崎県諫早市白木峰町1109-1

TEL:0957-25-9111

https://isahaya.niye.go.jp/

HP



利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

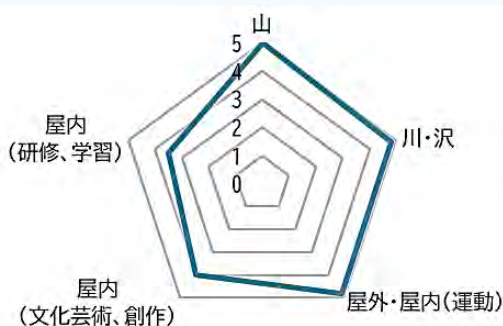


*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の豊かさ ★★★★★

野外活動 ★★★★★

屋内活動 ★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
諫早コミュニケーション・アドベンチャープログラム ※写真左上	小学校高学年～	通年
イニシアティブゲーム	小学校中学年	通年
沢登り ※写真左下	小学校低学年～	5～10月
オリエンテーリング	小学校～	通年
星座観察	小学生	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	400人 (バリアフリー室あり)
キャンプ場	常設テント: テント用デッキ26台 組立式テント: 子ども4～5人用×30張
レストラン	280席
浴室	本館: 2室(大:50人, 小:20人)入浴用車椅子対応 別館: 2棟(各棟に2室)
シャワー室	本館: 2室 別館: 2棟(各棟に2室) キャンプ場: 16人
研修環境	
研修室・学習室	5室(180人室, 60人室×2, 18人室, 和室18畳)
Wi-Fi	本館周辺で利用可
クラフト作業室	2室(各100人)
自然環境学習館	1棟(80人)
スポーツ施設	プレイホール(バスケットボール・バレーボール2面)
野外炊事場	120人×2棟, 80人×2棟(屋根, 照明あり)
敷地面積 約12万7千㎡(サッカーコート約18面)	

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

キャンプの日(テント泊体験、デイキャンプ)

自然体験活動を推進する機運を高めます。

参加対象 幼児～大学生のいる家族

開催 毎月第3日曜日: デイキャンプ(日帰り)
4月～2月: キャンプ(1泊2日・テント泊)



このほかの事業

参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

干拓の里 🚗 自然の家から約30分

諫早市公共施設。諫早湾干拓を学べる「干拓資料館」や、「本明川」から「有明海」に生息する生物学べる「むつごろう水族館」、一日中遊ぶことができる自転車やボートなどの「遊戯施設」などがある複合遊園施設です。

白木峰高原 🚗 自然の家から約10分

季節ごとに咲き誇る色鮮やかな花で知られる、景色の美しい広大な高原。ハイキングにおすすめ。プラネタリウムもあります。

自然の家からのご案内・おすすめ

👉 自然の家の「憩いの散策路」は、陸上部のトレーニングで人気があります。

👉 近年の登山ブームで、長崎県を代表する多良山系への登山の拠点としてのご利用が増えています。

👉 イニシアティブゲームを取り入れたチームビルディングは、学校や企業の皆様から高い評価をいただいています。



アクセス



自家用車
 約30分 東原IC(大隅縦貫道)から
 約30分 垂水港(垂水フェリー)から
 約60分 桜島港(桜島フェリー)から



高速バス
 鹿屋行き(鹿屋中央駅から)「鹿屋体育
 大学前・白水」下車→自然の家送迎バス
 鹿屋行き(鹿児島空港から)「鹿屋」下車
 →自然の家送迎バス

利用案内



利用料金



空室状況



TEL:0994-46-2222
<https://osumi.niye.go.jp/>



*本紙がPDFファイルの場合
 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

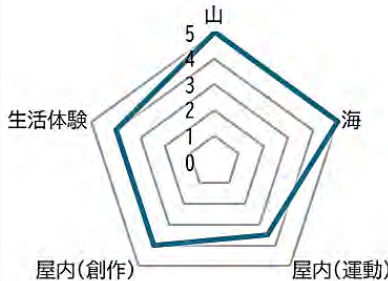
感染症対策



学校だけでなく企業、グループ、家族などで自然の家をご利用いただけます



自然の家で体験できる活動の種類・充実度



自然の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
万滝・白滝ハイキング	万滝:小学校3年生~ 白滝:小学校5年生~	通年
カヌー・ゴムボート体験 ※写真左 *保護者・引率者と組んで活動する場合は要相談	小学校5年生~	5~10月
藍・草木染め	小学生~	通年
野外炊飯(溶岩ピザ・カレー)	小学生~	通年
スポーツクライミング	未就学児~	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	本館:366人, 太陽の家(バリアフリーロッジ, 16人)
キャンプ場	組立式テント: 6人用×30張
レストラン	184席
浴室	3室(大:約60人, 中:約40人, バリアフリー浴室:約3名)
シャワー室	キャンプ場: 20人(男女各10人)
研修環境	
研修室・学習室	6室(100人室×2, 60人室×1, 50人室×2, 30人室:和室×1)
Wi-Fi	本館事務室周辺及び宿泊棟リーダー室で利用可
スポーツ施設	プレイホール(バレーボール1面, クライミングウォールあり)
新城海の家	カヌー20艇, ゴムボート10艇, 移動用テント6人用約10張設置可, 野外炊飯場約30人, 温水シャワー完備
コミュニティルーム	カーペット敷き(約50人)
野外炊事場	80人×3棟, 30人×1棟(全棟屋根, 照明あり)
敷地面積	約21万8千㎡(サッカーコート約31面)

- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★★★

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、自然の家が自らの特長を示したものです。

自然の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

体験の風をおこそうフェスティバル冬

体験活動の普及啓発

参加対象 子ども・保護者・一般

開催 12月



このほかの事業



参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合
 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

自然の家周辺の名所

内之浦宇宙空間観測所 🚗 自然の家から約75分

ロケットの歴史や人工衛星について楽しく学ぶことができる、宇宙科学資料館があります。

かのやばら園 🚗 自然の家から約25分

8haの広大な敷地のバラ園です。バラの見頃を迎える春と秋に「かのやばら祭り」が開催されます。

自然の家からのご案内・おすすめ

👍 本館は標高約250mの起伏に富む大地にあり、雄大な自然環境に恵まれており、登山・ハイキングがおすすめです。

👍 海浜活動施設は、波静かな錦江湾に面しており、カヌー・ゴムボート体験がおすすめです。

👍 豊富な活動プログラムを準備しており、利用者から好評です。



28 交流の家に来てみませんか

国立沖縄青少年交流の家



アクセス



おきなわ

沖縄県島尻郡渡嘉敷村字渡嘉敷2760

HP

TEL:098-987-2306

https://okinawa.niye.go.jp/



那覇空港 ⇄ 泊港
路線バス、モノレール、タクシー利用

泊港 ⇄ 渡嘉敷港
※船舶について、旅客、車輛は予約が必要
(車輛の積載はフェリーのみ)

渡嘉敷港 ⇄ 交流の家
バス約5分、または徒歩約40分

利用案内



利用料金



空室状況



感染症対策

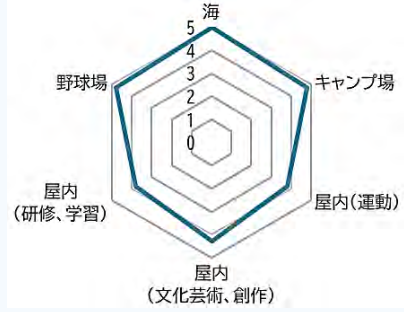


*本紙がPDFファイルの場合 SNSのアイコンをクリック、QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

学校だけでなく企業、グループ、家族などで交流の家をご利用いただけます



交流の家で体験できる活動の種類・充実度



- 自然の豊かさ ★★★★★
- 野外活動 ★★★★★
- 屋内活動 ★★★★★

交流の家職員がおすすめする活動(ベスト5)

名称	対象年齢	時期
海洋研修	幼児～	通年
ロゲイニング	小学校高学年	通年
平和学習	小学生～	通年
星座観察	小学生～	通年
野外炊事	小学生～	通年

生活環境	
宿泊室 [定員]	160人 (バリアフリー4部屋)
キャンプ場	組立式テント: 40張(5~7人用)
レストラン	160席
浴室棟	大17人, 小10人
シャワー棟	女10人, 男14人
シャワー室	キャンプ場: 24人
研修環境	
研修室・学習室	研修室4室(各20人程度), 和室研修室1室(15名程度)
Wi-Fi	本館のみ利用可
体育館	バレーボール2面(バスケットボールの場合2面, フットサルの場合1面), バドミントンの場合4面, ハンドボールの場合1面
海洋研修場 (キャンプ場)	バンガロー、艇庫、炊事場、シャワー・更衣室
テニスコート	1面
スポーツ棟	ボクシング場, 卓球場(3台), トレーニング室
マルチ棟	48畳 ※柔道, レスリングの練習場として使用可
野球場	両翼(98m), センター(122m)
総合グラウンド	400mトラック, サッカーゴール2組
野外炊事場	200人(大炊飯場22釜, 小炊飯場14釜) 屋根・照明あり
敷地面積	約23万1千㎡ (サッカーコート約32面)

※「自然の豊かさ」、「野外活動」と「屋内活動」の充実度の3項目(星3つが満点)、「活動の種類・充実度」は、交流の家が自らの特長を示したものです。

交流の家が主催する事業へのご参加をお待ちしております

美ら島サンゴ大作戦

自然環境に触れ環境問題について考えます。
参加対象 小学5年生～中学3年生
開催 9月中旬



このほかの事業

参加者募集案内



*本紙がPDFファイルの場合 QRコードの上の文字をクリックすると、それぞれのページにつながります。

交流の家周辺の名所

集団自決跡地 交流の家に併設

第二次世界大戦での集団自決慰霊碑。島内在住の講師を招いて平和学習を行うことも可能です。(要謝金. 要事前調整)

根元家の石垣 交流の家から約10分

渡嘉敷村指定有形文化財に指定されている、琉球王朝時代に建造された石垣。現在のような道具のない時代に造り上げられた職人技を見ることができます。

交流の家からのご案内・おすすめ

- 硬式野球場やボクシング場といったスポーツ施設が充実しています。
- 白い砂浜、透き通る青い海で海洋研修(スノーケル、大型カヌー等)が体験できます。
- 施設内の展望台(東西2か所)では、慶良間諸島の島々や、美しい星空を一望できます。



52 西展望台

企業の皆様へ

国立青少年教育振興機構との 連携に関するご案内



2022.7.1



National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

■ 国立青少年教育振興機構について

➤ 理事長メッセージ	2
➤ 理事長プロフィール	3
➤ 体験活動推進元年	4
➤ Mission・Vision・Value	5
➤ 沿革、目的等	6
➤ 主な事業	7
➤ 国立青少年教育施設一覧	8
➤ 国立青少年教育施設のご利用案内	9

■ 当機構との連携について

➤ 連携で目指すもの	11
➤ 連携のカタチと御社のメリット	12
➤ 企業様へメッセージ	13



理事長メッセージ

独立行政法人国立青少年教育振興機構は、我が国における「青少年教育の振興」及び「健全な青少年の育成」を図るための青少年教育政策の実施機関として、独立行政法人国立オリンピック記念青少年総合センター、独立行政法人国立青少年交流の家、独立行政法人国立青少年自然の家の3つの法人が統合し、平成18年に発足しました。

全国各地に山・川・海の自然あふれる27の地方施設（国立青少年交流の家・自然の家）と東京都に都市型の青少年教育施設である国立オリンピック記念青少年総合センターを有し、自然体験活動や集団宿泊活動をはじめ、科学・文化芸術・国際交流といった多様な体験活動の機会と場を提供しています。

また、国の政策実現に向けた取組として、SDGs達成の担い手を育む教育である「ESD（持続可能な開発のための教育）」の推進や国土強靱化への対応、地域との連携・協働の推進による地域貢献等の取組も進めています。

しかしながら、近年、青少年を取り巻く環境は大きく変化し、子供・若者の貧困問題や定住外国人の子供の教育問題などが浮き彫りになっています。また、新型コロナウイルスの流行によって、孤独や孤立、自殺などの新たな課題も生じています。

このような中、青少年教育のナショナルセンターである当機構に求められているのは、「誰一人取り残すことなく、すべての子供たちに良質な体験を提供すること」です。

「今まで手が届かなかった子供たちに、いかにしてアプローチしていくのか」

「より質の高い体験活動（体験学習）を提供するには、何が必要なのか」

これまでの伝統を受け継ぎつつも、社会の課題をしっかりと捉え、ニーズを掘り起こすことが重要です。

そのために今後は、多様な人々や組織との協働によるオープンイノベーションを推進し、青少年教育の新たな価値を創造してまいります。

コロナ禍で子供たちの体験活動の機会が減少する中、文部科学省は今年度を「体験活動推進元年」と位置づけ、体験活動の重要性を訴えています。

この「体験活動推進元年」、一人でも多くの子供たちに、より良質な体験活動の機会と場を提供していけるよう、職員が一丸となって尽力してまいります。

引き続き、当機構の事業運営にご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



独立行政法人国立青少年教育振興機構

理事長 古川 和

理事長プロフィール

年	学歴・職歴
昭和54年3月	大阪外国語大学 卒
昭和57年3月	上智大学文学部哲学科 卒
平成4年6月	株式会社カズアンドカンパニー(平成14年6月、株式会社アクションラーニング研究所に社名変更)設立 代表取締役社長就任(～平成25年5月) ※チームビルディング研修を指導
平成12年10月	一橋大学大学院国際企業戦略研究科(ICS) 非常勤講師(～平成17年9月) ※Global Citizenship を担当
平成19年10月	特定非営利活動法人体験型科学教育研究所(通称リアルサイエンス) 理事 就任(専務理事)(～平成28年12月)
平成27年4月	東京学芸大学監事(非常勤)就任(～令和2年8月)
平成29年5月	株式会社EHR入社 エグゼクティブコンサルタントとして研修を担当 (～令和3年3月)
令和3年4月	独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長就任
	現在に至る

委員等
<ul style="list-style-type: none"> 子どもゆめ基金審査委員会審査委員(平成13～17年) 独立行政法人評価委員会 スポーツ・青少年分科会 国立青少年教育振興機構部会(平成17～26年) ※平成25年～ 部会長 政策評価に関する有識者会議 生涯学習・初等中等教育分科会 WT 国立青少年教育振興機構部会(平成27～28年) ※部会長 独立行政法人国立青少年教育振興機構の評価等に関する有識者会議(平成29～30年) ※座長 独立行政法人国立青少年教育振興機構の評価等に関する有識者会合(令和元～2年) ※座長 独立行政法人教職員支援機構 評議員(令和3年～) 一般財団法人教職員生涯福祉財団 評議員(令和3年～) 公益財団法人日本レクリエーション協会 評議員(令和3年～)

体験活動推進元年

●体験活動推進元年、体験活動推進重点改革3か年

令和4年3月8日、末松文部科学大臣は、令和4年度を「体験活動推進元年」、そして令和6年度までを「体験活動推進重点改革3か年」と位置づけ、コロナ禍で縮小した体験活動を全国で充実させていくと発表がありました。

●青少年の体験活動の推進のため、末松文部科学大臣が経済界と対話

令和4年6月11日・16日、末松大臣は、本年2月に公表した「教育進化のための改革ビジョン」に基づき、企業と連携した子供たちの「リアルな体験」機会の充実を全国規模で推進するため、経済界の方々と対話を行いました。経済界からは、日本経済団体連合会、日本商工会議所、関西経済同友会、関西経済連合会、文部科学省主催「青少年の体験活動推進企業表彰」において過去に表彰されたサントリーホールディングス株式会社及び株式会社リコーなどが参加されました。

出席者による意見交換では、末松大臣から、コロナ禍により教育のデジタル化が進んでいますが、デジタル化と「リアルな体験」機会の推進とは両輪で進めていくことが重要である旨を述べました。また、企業と教育現場を結ぶ仕組みについてよく検討を進め、企業や教育委員会等関係者の方々と連携して、体験活動を推進していきたいとの発言がありました。

最後に、末松大臣は「子供の体験活動推進宣言」を発表し、文部科学省が子供たちの体験活動を推進するため、経済界と連携した取組を進めていくことを宣言されました。

経済界との意見交換会の様子（6/16）



写真左から

出倉功一	文部科学省大臣官房審議官（総合教育政策局担当）
淵上 孝	文部科学省大臣官房審議官（初等中等教育局担当）
義本博司	文部科学事務次官
鈴木美佳子	株式会社リコーコーポレート執行役員ESG戦略部部長
風間茂明	サントリーホールディングス株式会社執行役員サステナビリティ経営推進本部副本部長
末松信介	文部科学大臣
中山讓治	日本経済団体連合会企業行動・SDGs委員長第一三共株式会社常勤顧問
岩田圭剛	日本商工会議所副会頭・教育委員長札幌商工会議所会頭、岩田地崎建設株式会社代表取締役社長
古川 和	独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長
藤原章夫	文部科学省総合教育政策局長

Mission

<使命>

- ・青少年教育の振興
- ・健全な青少年の育成

Vision

<目指すもの>

青少年一人ひとりが幸福を追求できる
持続可能な社会を実現する

Value

<価値観、行動指針>

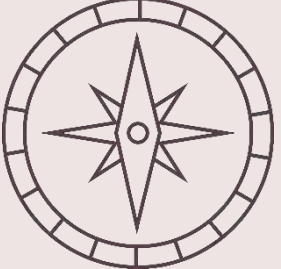
7Cs

Commitment

<公約>

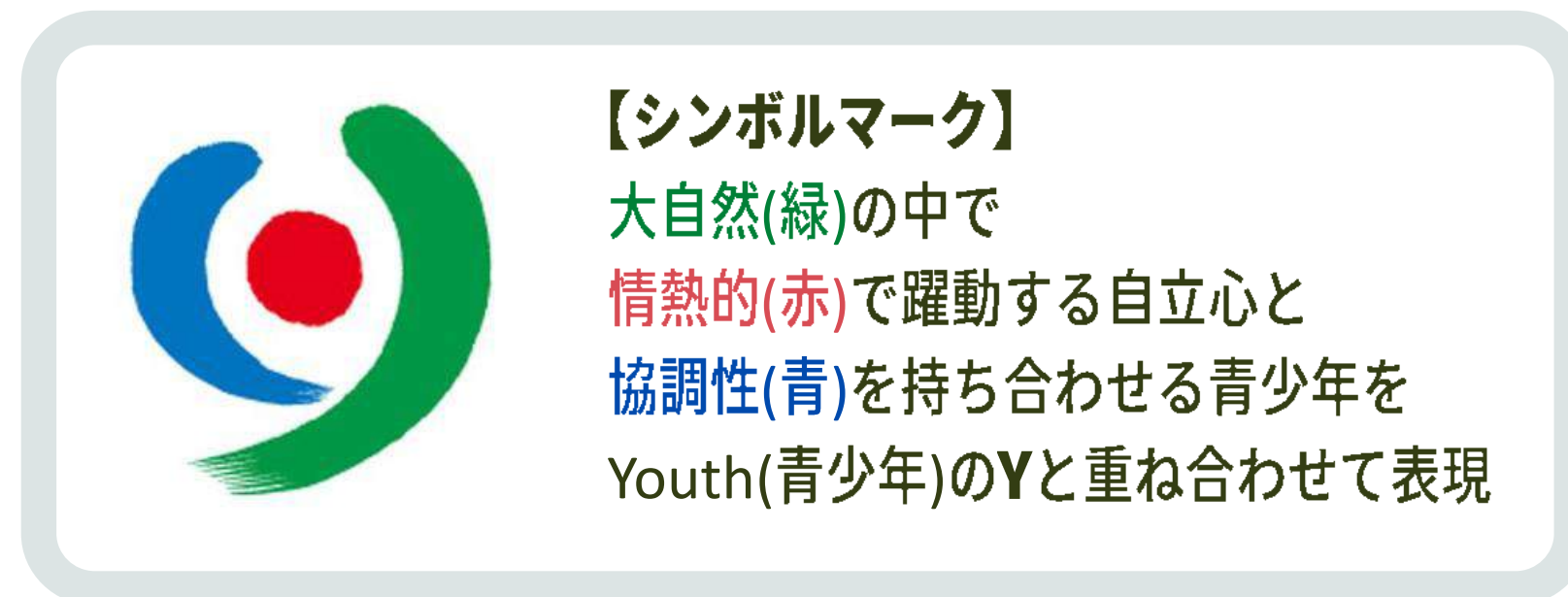
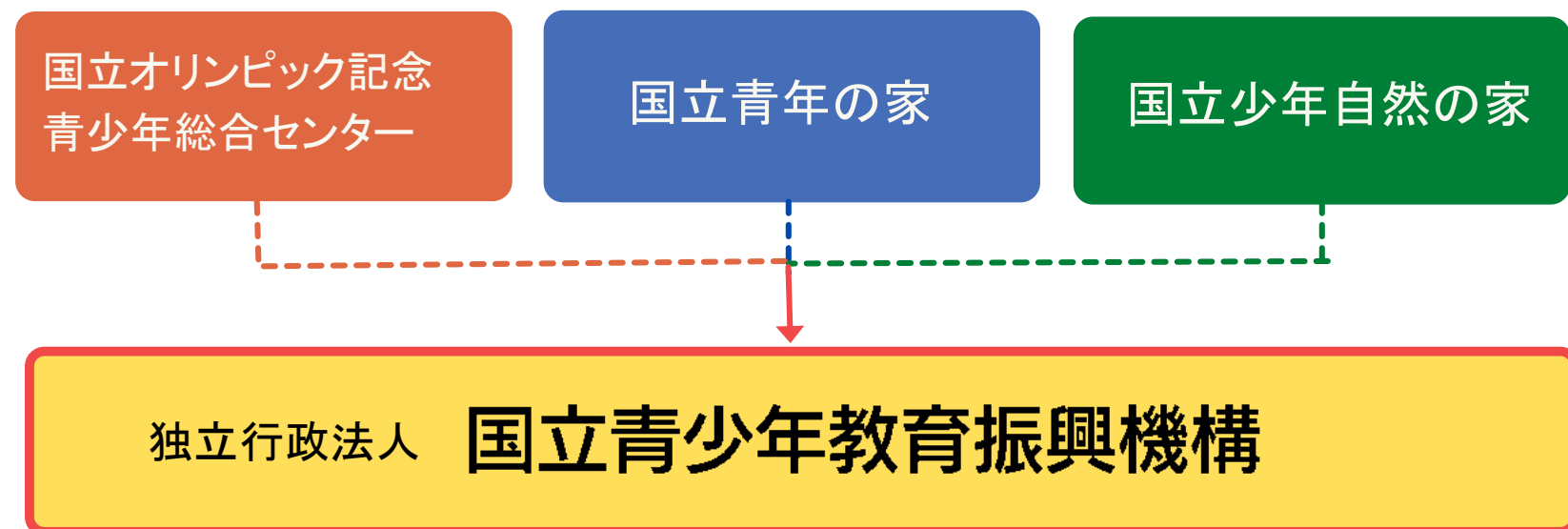
私たちはミッション・ビジョンを達成するために、
28施設が一つの船に乗って
7Cs(7Seas)を羅針盤に
七つの海を渡っていきます



- | | | |
|----------------|---------------------------------|--|
| ①Curiosity | 私たちは、何事にも 好奇心 を持ち、 |  |
| ②Change | 枠にとらわれずに 変化 し | |
| ③Challenge | 失敗を恐れずに チャレンジ します。 | |
| ④Care | 私たちは、すべての人たちを 思いやり | |
| ⑤Communication | 多様性を重んじ、 対話と共感 を大切にします。 | |
| ⑥Collaboration | 私たちは、多様な人々や組織と 協働 し | |
| ⑦Creativity | 青少年のさらなる体験の場を 創造 していきます。 | |

沿革、目的等

国立青少年教育振興機構は、平成18年4月に青少年教育3法人が統合して発足した**青少年教育のナショナルセンター**です。



青少年をめぐる様々な課題へ対応するため、以下のような取組を行っています。

- 青少年教育に関するモデル的事業の推進
- 体験活動等の重要性の普及・啓発
- 青少年教育指導者の養成及び資質向上
- 青少年教育に関する調査及び研究
- 関係機関、団体等との連携促進
- 青少年教育団体が行う活動に対する助成 など

普及・啓発に関する2つの全国的な運動



©やなせたかし/やなせスタジオ

新しい青少年教育のために、学校教育や各機関・団体などにより一層連携を促進。グローバルでダイバーシティな視点を有する組織を目指しています！

青少年教育のナショナルセンターとして、

総合的・体系的な一貫性のある体験活動等の機会や場の提供をしています。

教育事業

当機構が主催し参加を募集するもの。青少年に関するモデル的事業の開発や国際交流の推進、教育指導者の養成などを行う

- ・絵本専門士養成
- ・自然体験活動指導者育成
- ・キッズフェスタ

など



研修支援事業

学校・青少年団体などが集団宿泊活動のため、当機構を利用するもの。教育的ねらい達成のための指導・助言を行う

- ・宿泊体験学習、林間学校
- ・スポーツ団体や文科系サークルの合宿 など



調査研究

青少年の意識や体験活動に関する全国調査など、調査部門（青少年教育研究センター）を中心に青少年教育の学術的研究を行う



子どもゆめ基金

子どもの体験活動や読書活動、子ども向け教材の開発・普及活動を支援（助成）する「子どもゆめ基金」の運営を行う



国立青少年教育施設一覧

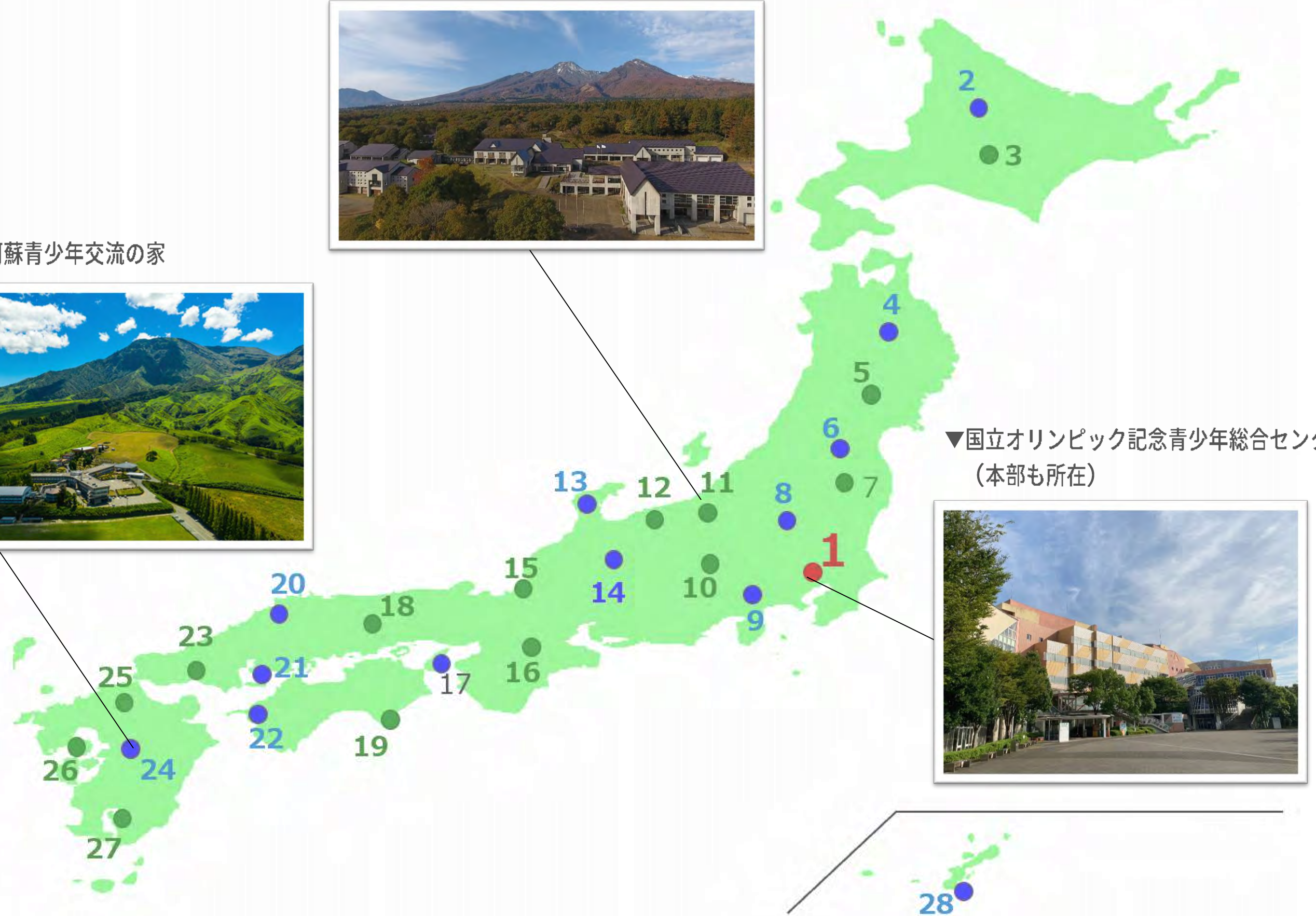
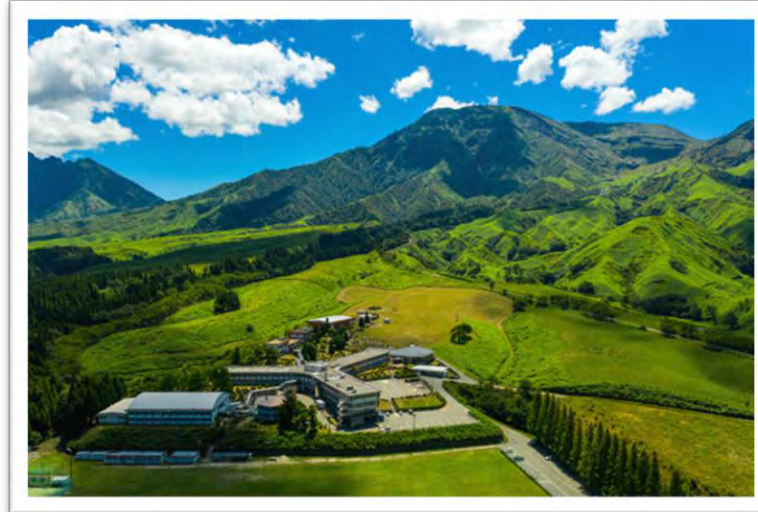
北海道から沖縄まで、全国に28の施設があります

- 1:国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）
- 2:国立大雪青少年交流の家（北海道上川郡美瑛町）
- 3:国立日高青少年自然の家（北海道沙流郡日高町）
- 4:国立岩手山青少年交流の家（岩手県滝沢市）
- 5:国立花山青少年自然の家（宮城県栗原市）
- 6:国立磐梯青少年交流の家（福島県耶麻郡猪苗代町）
- 7:国立那須甲子青少年自然の家（福島県西白河郡西郷村）
- 8:国立赤城青少年交流の家（群馬県前橋市富士見町）
- 9:国立中央青少年交流の家（静岡県御殿場市）
- 10:国立信州高遠青少年自然の家（長野県伊那市）
- 11:国立妙高青少年自然の家（新潟県妙高市）
- 12:国立立山青少年自然の家（富山県中新川郡立山町）
- 13:国立能登青少年交流の家（石川県羽咋市柴垣町）
- 14:国立乗鞍市少年交流の家（岐阜県高山市岩井町）
- 15:国立若狭湾青少年自然の家（福井県小浜市）
- 16:国立曾爾青少年自然の家（奈良県宇陀郡曾爾村）
- 17:国立淡路青少年交流の家（兵庫県南あわじ市）
- 18:国立吉備青少年自然の家（岡山県加賀郡吉備中央町）
- 19:国立室戸青少年自然の家（高知県室戸市）
- 20:国立三瓶青少年交流の家（島根県大田市）
- 21:国立江田島青少年交流の家（広島県江田島市）
- 22:国立大洲青少年交流の家（愛媛県大洲市）
- 23:国立山口徳地青少年自然の家（山口県山口市）
- 24:国立阿蘇青少年交流の家（熊本県阿蘇市）
- 25:国立夜須高原青少年自然の家（福岡県朝倉郡筑前町）
- 26:国立諫早青少年自然の家（長崎県諫早市）
- 27:国立大隅青少年自然の家（鹿児島県鹿屋市）
- 28:国立沖縄青少年交流の家（沖縄県島尻郡渡嘉敷村）

▼国立妙高青少年自然の家



▼国立阿蘇青少年交流の家



▼国立オリンピック記念青少年総合センター（本部も所在）



国立青少年教育施設のご利用案内

各施設は、山・川・海などの各地の自然環境を生かしたプログラムを中心に提供しています。

また、**宿泊施設**（地方施設は300名程度、オリンピックセンターは1,400名程度）や多様な研修施設を有しており、

学校団体だけではなく、スポーツや文化クラブ、企業等の一般団体、ご家族など、幅広い方々にご利用いただいています。

■主なプログラム、研修施設等

<プログラム>

登山・ハイキング／沢歩き／シュノーケリング／カッター・カヌー
星空観察／野外炊事／クラフト など

<研修施設等>

体育館／グラウンド／講堂／食堂／宿泊施設 など

※ 武道場やテニスコートなどを有している施設もあり

■主な利用実績

学校行事等

宿泊体験学習、体験型修学旅行
オリエンテーション合宿、お泊り保育

クラブ・サークル活動等

部活動・サークルの合宿、ゼミ合宿
大会、練習試合

企業、一般団体等

社員研修、オフサイトミーティング
会議、講演会、シンポジウム

家族等

親子キャンプ、PTA親子レク

施設数

28施設

年間総利用者数

約500万人

■施設利用料

宿泊は**1人1泊810円**（青少年団体は無料）。

食事代(3食)は**1,670円**～利用可能。

活動プログラムは、一部指導料がかかるものもあり。

※詳細は各施設のHPで
ご確認ください

A high-angle photograph of two individuals in white helmets and blue gloves holding hands over a rocky stream. The person on the left is wearing a white helmet with 'mont-bell' and 'Hosey-Kyowa' visible. The person on the right is wearing a white helmet with 'mont-bell' and a green sticker. They are both wearing black long-sleeved shirts and blue gloves. The stream is flowing over dark, wet rocks. The text '当機構との連携について' is overlaid in a white box in the center of the image.

当機構との連携について

私たちは、皆様方との連携によるオープンイノベーションで、
青少年教育の新たな価値創造を目指していききたいと考えています。



国立青少年教育振興機構

×

民間企業、自治体
教育機関、NPO・NGO 等

【連携して取り組みたいテーマ】

SDGs、ESD（持続可能な開発のための教育）	STEAM教育	日本の伝統文化教育
社会的包摂 （ソーシャル・インクルージョン）	アントレプレナー教育	リアルな体験とデジタルの融合

このようなテーマに関心がある！取り組んでいきたい！
今まさに取り組んでいるが、もっと幅広い活動をしたい！
という企業の皆様、ぜひ一緒に取り組んでいきませんか？



連携のカタチと御社のメリット

連携のカタチ

連携のカタチ	具体例
プログラムの共同開発 や共同研究	<ul style="list-style-type: none"> SDGsやESDに関する体験活動プログラム STEAM教育に関する体験活動プログラム デジタル技術を活用した体験活動プログラム
連携事業の実施 (御社のノウハウや人的 リソースの提供)	<ul style="list-style-type: none"> 不登校児を対象とした長期キャンプ 経済的に困難な家庭の子どもを対象とした「自炊体験」「子ども食堂」など 定住外国人の子どもを対象とした「サマースクール」
金銭的な支援	<ul style="list-style-type: none"> 機構（もしくは特定の施設）への寄附 各施設が有する研修施設や食堂などのネーミングライツの取得 事業への協賛
人事交流	<ul style="list-style-type: none"> 人事交流 職員研修

連携による御社のメリット

企業イメージの向上	社会課題への対応
<p>当機構との連携を通じて、SDGsやESGへの取り組みをアピールすることができます。企業イメージの向上により、優秀な人材の獲得も期待できます。</p>	<p>青少年を取り巻く様々な社会課題に対応することにより、社会貢献や地域での信頼獲得につながります。また、社会貢献を通じて、社員のモチベーションアップも期待できます。</p>
新たな事業機会の創出	人材育成
<p>当機構との連携を通じて、新たな事業の創出や新たな事業パートナーの獲得など、今までになかったイノベーションやパートナーシップを生むことにつながります。</p>	<p>当機構の施設を活用した自然の中での研修を通して、コミュニケーション能力の向上や組織の一体感の醸成が図れます。また、自然の中で過ごすことで五感の活性化やリフレッシュ効果も期待できます。</p>

私たちが目指すのは、「青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会の実現」です。

しかし、その実現は、私たちだけで達成できるものではなく、
ともに取り組んでいただけるパートナー様のお力が必要です。

私たちのミッションやビジョンにご賛同いただける皆様
ぜひ、私たちとともにイノベーションを起こし、
青少年教育の新たな価値を創造してみませんか？

<問い合わせ先>

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

経営企画調整室

室長 穴澤 / 室長補佐 山口

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号

Tel : 03-6407-7740 / 7624

MAIL : honbu-keiei@niye.go.jp



HP



Facebook